

「生涯学習に関する世論調査」の概要

令和4年10月
内閣府政府広報室

調査対象 全国18歳以上の日本国籍を有する者 3,000人
有効回収数 1,557人（有効回収率 51.9%）
（有効回収数の内訳：郵送 1,009人、インターネット 548人）

調査期間 令和4年7月21日～8月28日

調査方法 郵送法（配布：郵送、回収：郵送又はインターネット回答）

調査目的 生涯学習に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。

調査項目 1 生涯学習について
2 大学、大学院、短大、専門学校などの学校における社会人の学び直しについて
3 地域や社会での活動について

調査実績 「生涯学習に関する世論調査」
〔 昭和63年9月、平成4年2月、平成11年12月、平成17年5月
平成20年5月、平成24年7月、平成30年7月 〕
「教育・生涯学習に関する世論調査」（平成27年12月）

関係府省庁 文部科学省

その他 1 新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、調査員と調査対象の方との接触を回避するため、郵送法で実施した。
2 平成30年7月調査までは調査員による個別面接聴取法で実施しているため、郵送法で実施した令和4年7月調査との単純比較は行わない。
また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、平成28年度以降は18歳以上の方を調査対象に実施している。
3 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

1 生涯学習について

(1) この1年間の月1日以上での学習の状況

問1. あなたは、この1年くらいの間に、月に1日以上どのようなことを学習しましたか。(はいくつでも)

(上位5項目)
令和4年7月

- ・ 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 40.1%
- ・ 健康やスポーツに関すること 31.3%
- ・ 料理や裁縫などの家庭生活に関すること 23.1%
- ・ 音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 22.9%
- ・ インターネットの知識・技能に関すること 20.4%

- ・ 学習していない 24.3%

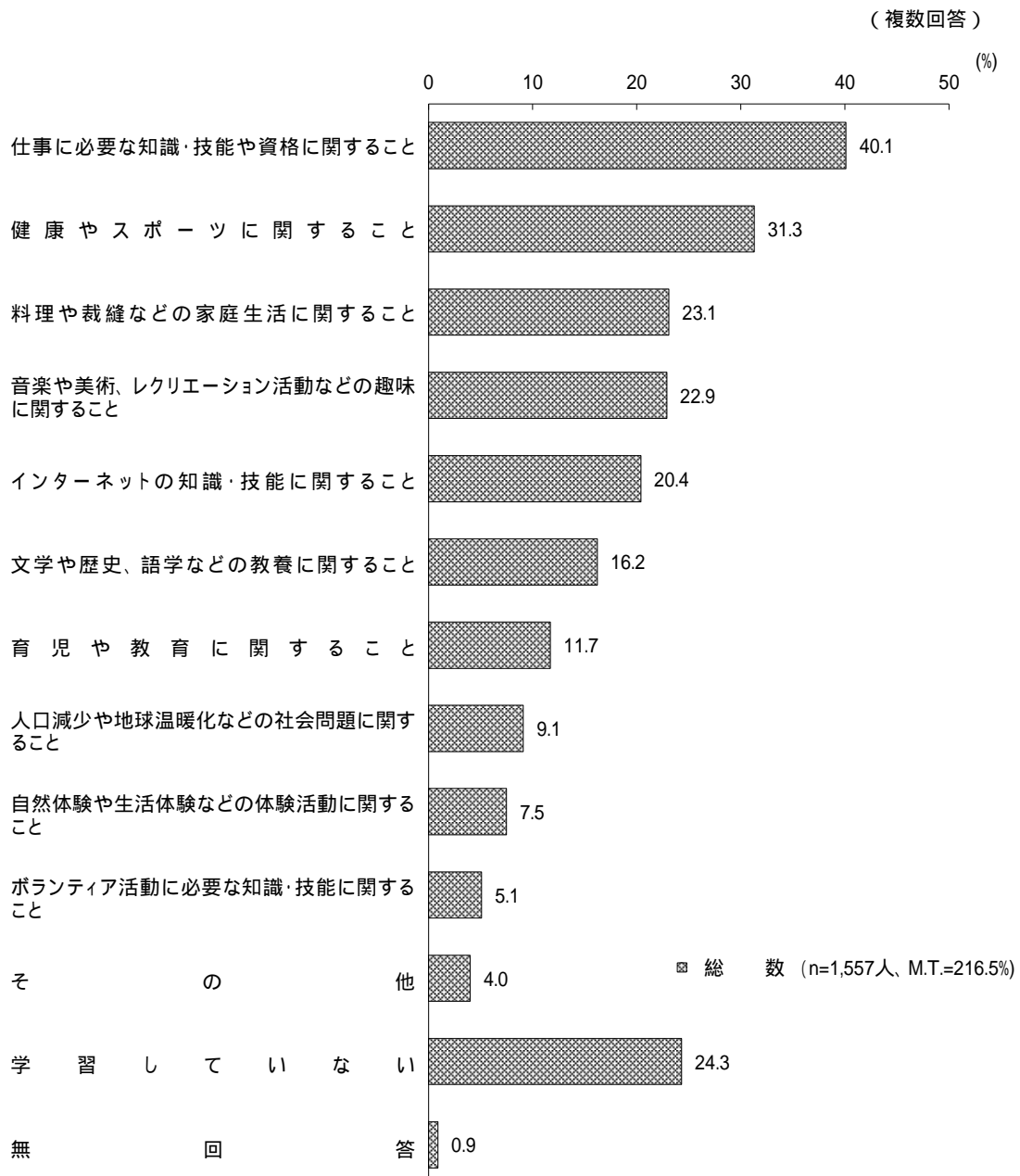


表1 この1年間の月1日以上の学習の状況

(複数回答)

	該 当 者 数	仕事に 必要な 知識・ 技能や 資格 に関する こと	健康や スポーツ に関する こと	料理や 裁縫など の家庭生 活に関 するこ と	音楽や 美術、レ クリエー ション 活動など の趣味に 関するこ と	インタ ーネット の知識・ 技能に 関するこ と	文学や 歴史、語 学などの 教養に 関するこ と	育児や 教育に関 するこ と	人口減少 や地球温 暖化など の社会問 題に関す ること	自然体験 や生活体 験などの 体験 活動に関 すること	ボラン ティア活 動に必要 な知識・ 技能に関 すること	その他	学習し ていな い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,557	40.1	31.3	23.1	22.9	20.4	16.2	11.7	9.1	7.5	5.1	4.0	24.3	0.9	216.5
〔都市規模〕															
大都市	447	41.6	34.7	26.4	25.7	25.3	20.8	13.4	8.5	7.2	5.8	4.3	21.0	1.1	235.8
東京都区部	109	43.1	36.7	26.6	26.6	34.9	27.5	15.6	10.1	9.2	8.3	4.6	17.4	0.9	261.5
政令指定都市	338	41.1	34.0	26.3	25.4	22.2	18.6	12.7	8.0	6.5	5.0	4.1	22.2	1.2	227.5
中都市	648	42.4	30.9	22.7	22.7	19.4	15.7	11.7	9.4	7.1	4.6	4.8	24.5	0.8	216.8
小都市	331	36.0	30.5	19.3	22.1	16.9	11.5	9.7	9.1	7.9	4.8	2.4	27.2	0.9	198.2
町村	131	34.4	24.4	22.9	16.0	17.6	15.3	10.7	9.2	9.2	5.3	3.1	26.7	0.8	195.4
〔性〕															
男性	729	49.0	34.7	13.2	23.5	27.8	19.3	9.1	11.7	9.7	6.3	4.8	19.9	0.4	229.4
女性	828	32.4	28.4	31.8	22.3	13.9	13.5	14.0	6.8	5.4	4.0	3.3	28.1	1.3	205.2
〔年齢〕															
18～29歳	161	61.5	26.1	21.1	31.1	29.2	24.2	17.4	8.7	4.3	1.9	2.5	13.7	-	241.6
30～39歳	161	54.0	21.1	32.3	28.0	20.5	13.0	30.4	7.5	11.2	3.1	6.2	16.1	0.6	244.1
40～49歳	269	52.4	30.1	27.1	21.6	24.9	18.2	18.6	6.7	10.0	2.6	3.0	23.4	-	238.7
50～59歳	285	50.5	30.9	24.9	21.4	22.5	15.1	9.5	9.5	3.9	3.2	4.9	23.9	0.4	220.4
60～69歳	253	36.4	37.2	20.6	22.9	24.5	18.6	5.5	8.7	5.5	4.0	4.0	23.7	0.4	211.9
70歳以上	428	14.5	34.8	18.0	19.6	10.5	12.6	3.3	11.2	9.1	10.5	3.7	32.5	2.6	182.9

表1 - 参考 この1年間の生涯学習の実施状況

	該 当 者 数	(複数回答)										計 (N.T.)				
		健康 シヨギ ング (水泳 など)	趣味 的 な 活 動 (書 道 、 レ ク リ ー ン シ ョ ン 活 動 など) (注1)	職 業 に 関 係 し た 活 動 に 関 し た 活 動 (注2)	語 学 、 社 会 問 題 な ど (文学、 歴史、 科学、 など)	家 庭 生 活 に 役 立 つ 技 能 (料理、 洋 裁 、 編 み 物 な ど)	ポ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 関 し た 活 動 (注3)	社 会 問 題 に 関 連 す る も の (社会、 時 代 問 題 な ど)	教 育 問 題 な ど (家庭 教育、 幼 児 教 育 など) (注4)	就 業 に 関 し た 活 動 に 関 し た 活 動 (注5)	習 得 し た 技 能 な ど (注6)		学 校 に 関 し た 活 動 (注7)	そ の 他	わ か ら な い	%
平成20年5月調査	1,837	22.5	19.8	9.3	11.5	8.4	6.9	4.7	4.0	14.0	1.6	10.2	0.6	51.4	1.4	154.8
平成24年7月調査	1,956	30.4	25.7	15.2	11.5	14.1	8.1	8.9	6.2	9.9	2.8	10.2	0.4	42.5	0.4	184.9
平成27年12月調査	1,653	21.0	18.8	11.9	9.0	7.7	6.4	4.7	4.2	3.3		10.2	0.5	52.3	0.2	150.3

(注1) 平成20年5月調査では、「趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)」となっている。
(注2) 平成24年7月調査までは、「職業上必要な知識・技能(仕事に關係のある知識の習得や資格の取得など)」となっている。
(注3) 平成20年5月調査では、「ボランティア活動やその他のために必要な知識・技能」となっている。
(注4) 平成20年5月調査では、「育児・教育(幼児教育、教育問題など)」となっている。
(注5) 平成20年5月調査では、「パソコン・インターネットに関すること」、平成24年7月調査では、「情報端末(コンピュータやタブレット端末など)やインターネットに関すること(プログラムの使い方、ホームページの作り方など)」となっている。
(注6) 平成20年5月調査では、「学校(高等・専修・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習」となっている。
(注7) 平成20年5月調査では、「(この1年くらい)していない」となっている。
(注8) 平成27年12月調査までは、「あなたは、この1年くらいの間に、生涯学習をしたことがありますか、この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。
(注9) 平成27年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(ア) 学習した理由

(問1で「仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」、「インターネットの知識・技能に関すること」、「ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること」、「自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」、「人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」、「健康やスポーツに関すること」、「料理や裁縫などの家庭生活に関すること」、「育児や教育に関すること」、「音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること」、「文学や歴史、語学などの教養に関すること」、「その他」と答えた者に)

問2. 学習した理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和4年7月

- ・ 現在または当時の仕事において必要性を感じたため 53.5%
- ・ 家庭や日常生活に生かすため 47.8%
- ・ 人生を豊かにするため 45.8%
- ・ 健康の維持・増進のため 42.6%

(この1年くらいの間に、月に1日以上学習したことを挙げた者に、複数回答)

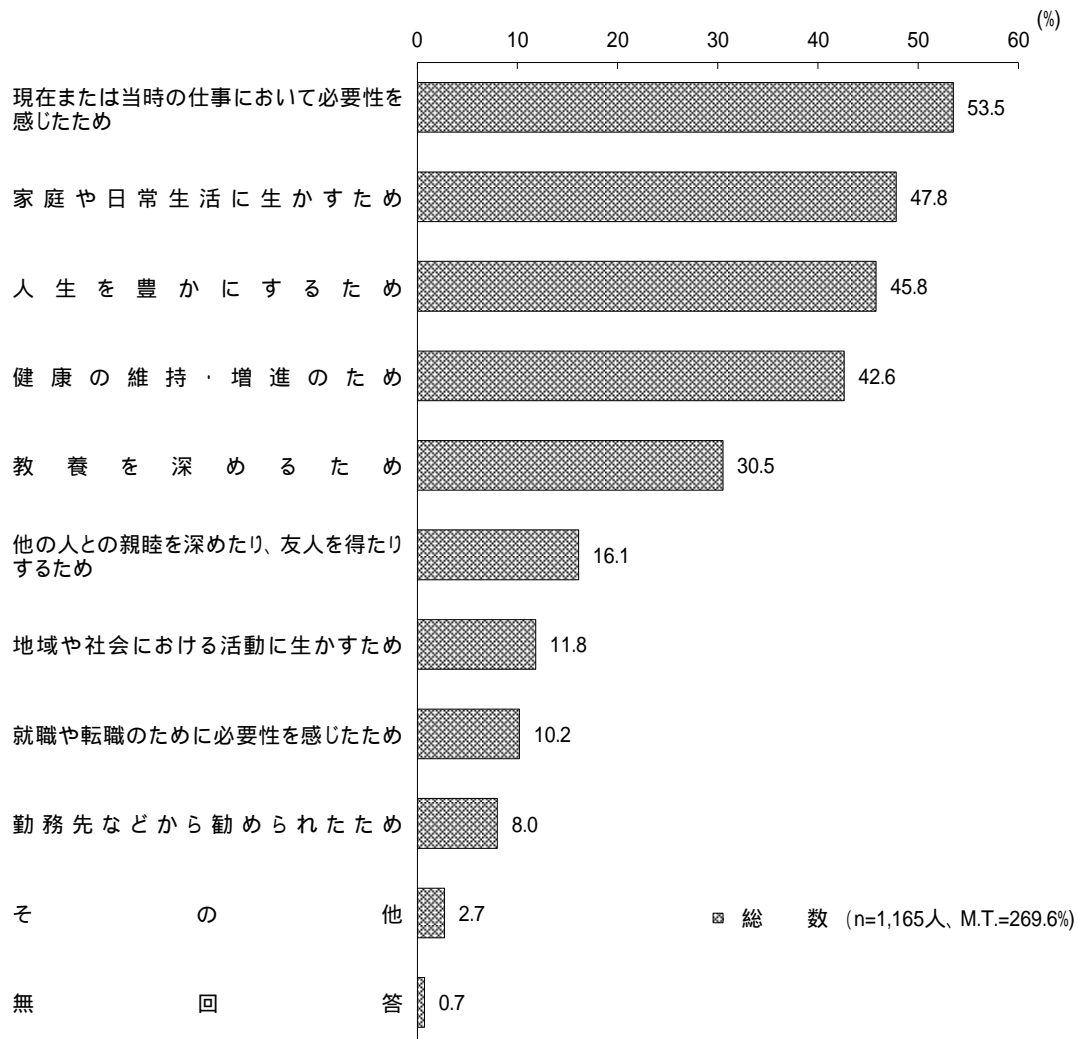


表2 学習した理由

(この1年くらいの間に、月に1日以上学習したことを挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	現 在 ま た は 当 時 の 仕 事 に お い て 必 要 性 を 感 じ た た め	家 庭 や 日 常 生 活 に 生 か す た め	人 生 を 豊 か に す る た め	健 康 の 維 持 ・ 増 進 の た め	教 養 を 深 め る た め	他 の 人 と の 親 睦 を 深 め た り、 友 人 を 得 た り す る た め	た 地 域 や 社 会 に お け る 活 動 に 生 か す た め	就 職 や 転 職 の た め に 必 要 性 を 感 じ た た め	勤 務 先 な ど か ら 勤 め ら れ た た め	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
総 〔 都 市 規 模 〕 大 都 市 部 東 京 都 区 政 令 指 定 都 市 中 都 市 小 都 市 町 〔 性 〕 男 女 〔 年 齢 〕 18 ～ 29 歳 30 ～ 39 歳 40 ～ 49 歳 50 ～ 59 歳 60 ～ 69 歳 70 歳 以 上	人 1,165	% 53.5	% 47.8	% 45.8	% 42.6	% 30.5	% 16.1	% 11.8	% 10.2	% 8.0	% 2.7	% 0.7	% 269.6
大 都 市 部 東 京 都 区 政 令 指 定 都 市	348	52.3	52.6	53.7	44.5	36.8	17.5	11.5	9.5	8.0	2.6	0.9	289.9
中 都 市	89	51.7	47.2	58.4	42.7	48.3	12.4	13.5	16.9	9.0	4.5	-	304.5
小 都 市	259	52.5	54.4	52.1	45.2	32.8	19.3	10.8	6.9	7.7	1.9	1.2	284.9
町	484	56.8	46.3	43.6	40.9	29.5	14.9	11.4	11.4	9.3	3.5	0.4	268.0
〔 性 〕	238	49.6	42.9	45.0	45.4	23.9	15.1	12.2	9.2	5.9	2.1	1.3	252.5
男 性	95	50.5	50.5	30.5	36.8	28.4	18.9	13.7	9.5	6.3	1.1	-	246.3
女 性	581	62.1	38.6	45.1	39.8	33.4	15.7	14.1	10.0	9.3	2.4	0.9	271.3
〔 年 齢 〕	584	44.9	57.0	46.6	45.4	27.6	16.4	9.4	10.4	6.7	3.1	0.5	268.0
18 ～ 29 歳	139	66.2	41.0	39.6	25.9	29.5	11.5	5.0	27.3	12.2	3.6	-	261.9
30 ～ 39 歳	134	64.2	59.0	50.7	31.3	29.1	11.9	6.0	12.7	11.2	2.2	1.5	279.9
40 ～ 49 歳	206	64.6	49.5	46.1	34.0	36.9	11.7	7.8	15.0	14.1	1.9	0.5	282.0
50 ～ 59 歳	216	67.6	44.4	41.7	42.6	30.6	8.8	8.3	9.3	8.8	1.9	-	263.9
60 ～ 69 歳	192	49.0	46.4	49.0	46.9	32.3	12.0	12.5	4.2	4.7	2.6	-	259.4
70 歳 以 上	278	25.9	48.2	47.5	59.7	25.5	32.0	23.0	1.8	1.4	4.0	1.8	270.9

表2 - 参考 学習をした理由

(この1年間くらいの間に、学習をした場所や形態を挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	教 養 を 深 め る た め	人 生 を 豊 か に す る た め	現 在 の 、 ま た は 当 時 就 い て い た 仕 事 に お い て 必 要 性 を 感 じ た た め	家 庭 や 日 常 生 活 に 生 か す た め	健 康 の 維 持 ・ 増 進 の た め	他 の 人 と の 親 睦 を 深 め た り、 友 人 を 得 た り す る た め	勤 務 先 な ど か ら 勤 め ら れ た た め	た 地 域 や 社 会 に お け る 活 動 に 生 か す た め	新 し く 就 職 し た り、 転 職 し た り す る た め に 必 要 性 を 感 じ た た め	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.) %
平成30年7月調査	人 999	% 37.1	% 36.2	% 32.7	% 32.1	% 29.9	% 23.8	% 20.7	% 16.9	% 10.6	% 1.2	% 0.8	% 0.3	% 242.5

(注)平成30年7月調査までは、調査員による個別面接取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(イ) 学習成果の活用状況

(問1で「仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」、「インターネットの知識・技能に関すること」、「ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること」、「自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」、「人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」、「健康やスポーツに関すること」、「料理や裁縫などの家庭生活に関すること」、「育児や教育に関すること」、「音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること」、「文学や歴史、語学などの教養に関すること」、「その他」と答えた者に)

問3. 学習した成果をどのように生かしていると思いますか。あるいは生かせると思いますか。
(○はいくつでも)

(上位4項目)
令和4年7月

- ・ 仕事や就職の上で生かしている、または生かせる 54.0%
- ・ 自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる 53.8%
- ・ 家庭・日常の生活に生かしている、または生かせる 53.2%
- ・ 健康の維持・増進に役立っている、または役立てられる 43.2%

(この1年くらいの中に、月に1日以上学習したことを挙げた者に、複数回答)

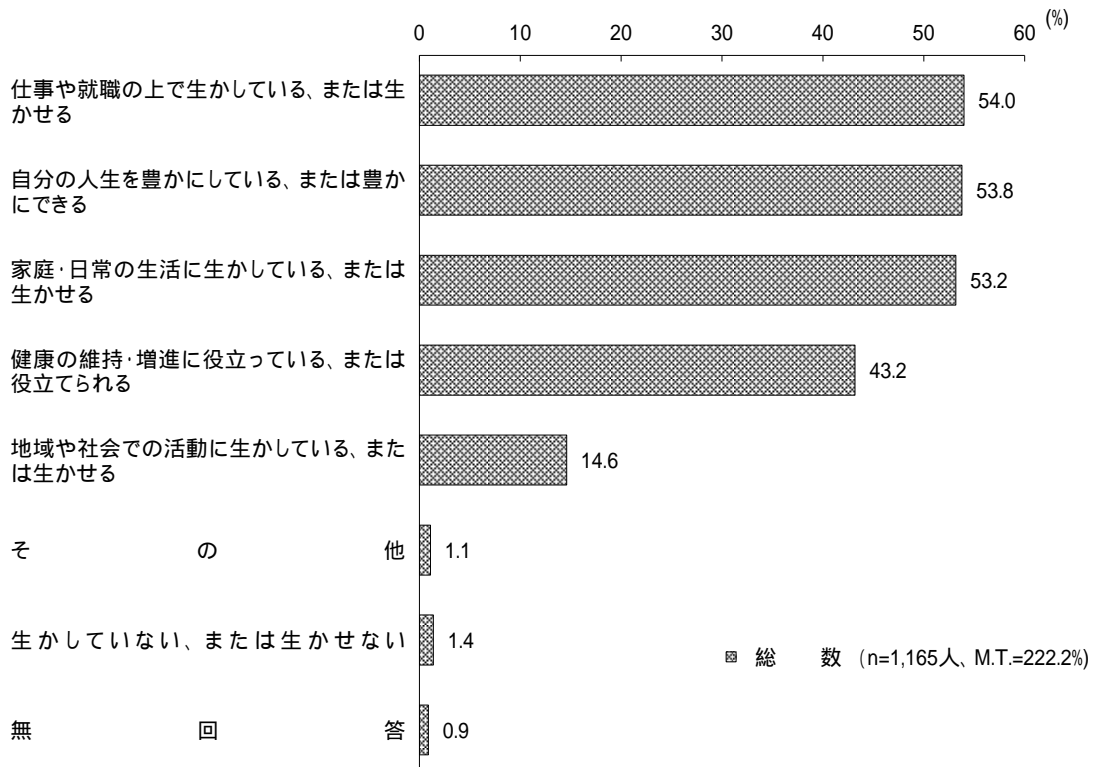


表3 学習成果の活用状況

(この1年くらいの間、月に1日以上学習したことを挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	仕事や就職の上で生かしている、または生かせる	自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる	家庭・日常生活に生かしている、または生かせる	健康の維持・増進に役立っている、または役立てられる	地域や社会での活動に生かしている、または生かせる	その他	生かしていない、または生かせない	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総〔都市規模〕	1,165	54.0	53.8	53.2	43.2	14.6	1.1	1.4	0.9	222.2
大都市	348	54.3	58.9	55.7	44.8	16.4	1.7	0.9	1.4	234.2
東京都区部	89	50.6	61.8	52.8	46.1	16.9	3.4	2.2	1.1	234.8
政令指定都市	259	55.6	57.9	56.8	44.4	16.2	1.2	0.4	1.5	234.0
中都市	484	55.0	52.7	52.7	41.3	13.6	0.8	1.9	0.4	218.4
小都市	238	53.8	50.4	50.0	45.4	13.4	1.3	1.3	0.8	216.4
町	95	48.4	49.5	54.7	41.1	15.8	-	1.1	2.1	212.6
〔性〕										
男	581	60.8	54.7	44.8	38.7	18.9	1.7	1.2	0.7	221.5
女	584	47.3	52.9	61.6	47.6	10.3	0.5	1.5	1.2	222.9
〔年齢〕										
18～29歳	139	72.7	43.9	48.2	28.1	8.6	-	2.2	-	203.6
30～39歳	134	64.2	57.5	61.9	34.3	11.2	0.7	0.7	0.7	231.3
40～49歳	206	65.5	52.9	54.4	33.5	10.7	1.0	1.5	0.5	219.9
50～59歳	216	70.4	49.1	51.4	43.5	11.1	0.9	1.9	-	228.2
60～69歳	192	50.0	56.3	48.4	47.4	15.6	1.0	0.5	0.5	219.8
70歳以上	278	21.2	59.7	55.4	59.0	24.1	2.2	1.4	2.9	225.9

表3 - 参考 学習成果の活用状況

(この1年間くらいの間、学習をした場所や形態を挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	自分の人生を豊かにしている(生かせる)	仕事や就職の上で生かしている(生かせる) / 事(例: 与面)で役立った、スキルや資格を身につけた、(例: 仕事)を受けた、就職活動に役立った(例: 面接)など	家庭や日常生活に生かしている(生かせる)	健康の維持・増進に役立っている(生かせる)	地域や社会での活動に生かしている(生かせる) / ティア活動(例: 学習、スポーツ、文化活動などの指導やボランティア)など	その他	生かしていない(生かせない)	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年7月調査	999	50.5	47.9	40.0	31.5	21.2	0.5	4.7	0.5	196.9

(注1) 平成30年7月調査では、「学習した成果をどのように生かしていますか。あるいは生かせると思いますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成30年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(ウ) 学習していない理由

(問1で「学習していない」と答えた者に)
 問4. 学習していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位3項目)
 令和4年7月

- ・特に必要がない 45.5%
- ・きっかけがつかめない 29.1%
- ・仕事が忙しくて時間がない 27.5%

(この1年くらいの間に、月に1日以上「学習していない」と答えた者に、複数回答)

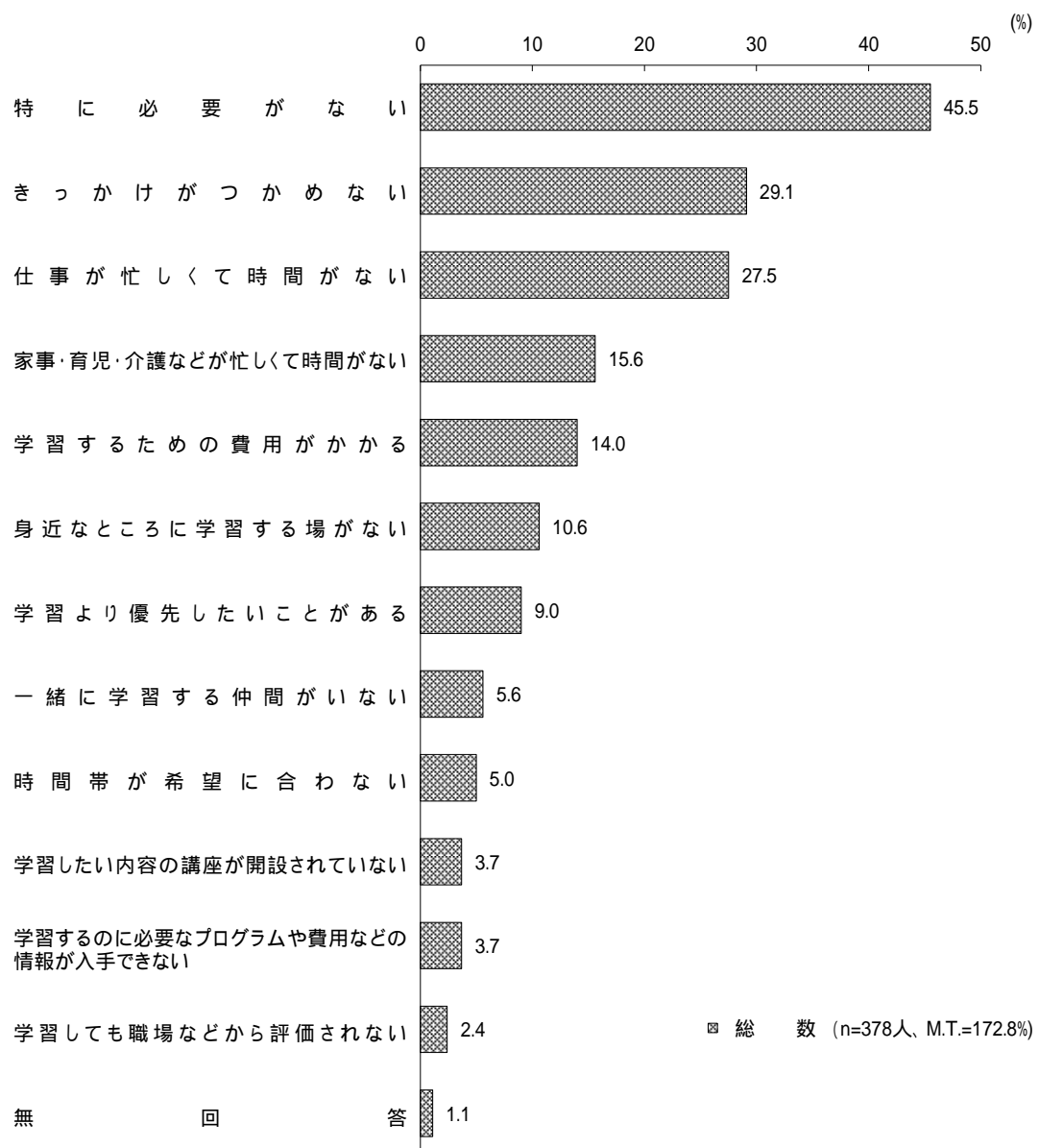


表4 学習していない理由

(この1年くらいの間に、月に1日以上「学習していない」と答えた者に、複数回答)

	該 当 者 数	特 に 必 要 が な い	き っ か け が つ か め な い	仕 事 が 忙 し く て 時 間 が な い	家 事 ・ 育 児 ・ 介 護 な ど が 忙 し く て 時 間 が な い	学 習 す る た め の 費 用 が か か る	身 近 な と こ ろ に 学 習 す る 場 が な い	学 習 よ り 優 先 し た い こ と が あ る	一 緒 に 学 習 す る 仲 間 が い な い	時 間 帯 が 希 望 に 合 わ な い	学 習 す る の に 必 要 な 情 報 が 入 手 で き な い	学 習 す る の に 必 要 な プ ロ グ ラ ム や 費 用 な ど の 情 報 が 入 手 で き な い	学 習 し て も 職 場 な ど か ら 評 価 さ れ な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	378	45.5	29.1	27.5	15.6	14.0	10.6	9.0	5.6	5.0	3.7	3.7	2.4	1.1	172.8
〔都市規模〕															
大都市	94	44.7	27.7	27.7	13.8	17.0	14.9	8.5	6.4	3.2	5.3	3.2	3.2	-	175.5
東京都区部	19	47.4	15.8	31.6	10.5	10.5	15.8	5.3	5.3	-	5.3	5.3	5.3	-	157.9
政令指定都市	75	44.0	30.7	26.7	14.7	18.7	14.7	9.3	6.7	4.0	5.3	2.7	2.7	-	180.0
中都市	159	45.9	27.0	27.0	17.0	13.8	7.5	8.2	5.0	7.5	2.5	3.8	1.3	1.3	167.9
小都市	90	41.1	35.6	30.0	16.7	11.1	12.2	12.2	5.6	4.4	3.3	2.2	3.3	2.2	180.0
町	35	57.1	25.7	22.9	11.4	14.3	8.6	5.7	5.7	-	5.7	8.6	2.9	-	168.6
〔性〕															
男性	145	50.3	33.1	30.3	5.5	8.3	9.0	11.7	7.6	3.4	2.8	2.8	2.1	2.1	169.0
女性	233	42.5	26.6	25.8	21.9	17.6	11.6	7.3	4.3	6.0	4.3	4.3	2.6	0.4	175.1
〔年齢〕															
18～29歳	22	31.8	36.4	36.4	4.5	13.6	-	13.6	4.5	-	-	-	-	-	140.9
30～39歳	26	30.8	38.5	46.2	38.5	15.4	-	15.4	3.8	-	-	-	3.8	-	192.3
40～49歳	63	20.6	38.1	42.9	34.9	23.8	14.3	14.3	4.8	7.9	3.2	6.3	6.3	-	217.5
50～59歳	68	27.9	17.6	44.1	19.1	20.6	11.8	10.3	1.5	8.8	7.4	4.4	2.9	1.5	177.9
60～69歳	60	45.0	40.0	21.7	11.7	13.3	10.0	6.7	3.3	6.7	1.7	3.3	1.7	-	165.0
70歳以上	139	70.5	23.0	10.1	4.3	6.5	12.2	5.0	9.4	2.9	4.3	3.6	0.7	2.2	154.7

表4 - 参考 学習をしない理由

(この1年間くらいの間に、「学習をしたことがない」と答えた者に、複数回答)

	該 当 者 数	仕 事 が 忙 し く て 時 間 が な い	特 に 必 要 が な い	き っ か け が つ か め な い	家 事 ・ 育 児 ・ 介 護 な ど が 忙 し く て 時 間 が な い	身 近 な と こ ろ に 学 習 す る 場 が な い	時 間 帯 が 希 望 に 合 わ な い	学 習 す る た め の 費 用 が か か る	学 習 よ り 優 先 し た い こ と が あ る	一 緒 に 学 習 す る 仲 間 が い な い	学 習 す る の に 必 要 な 情 報 (内 容 ・ 時 間 ・ 場 所 ・ 費 用 な ど) が 入 手 で き な い	学 習 す る の に 必 要 な 情 報 が 開 設 さ れ て い な い	学 習 し て も 職 場 な ど か ら 評 価 さ れ な い	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年7月調査	707	33.4	31.1	15.8	15.0	7.9	7.8	4.8	4.7	2.4	2.3	1.3	0.8	6.8	4.0	1.6	139.6

(注1)平成30年7月調査では、「学習をしたことがない理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2)平成30年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(2) 今後学習したい内容

問 5 . あなたは、これから学習するとした場合、どのようなことを学習したいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位 5 項目)
令和 4 年 7 月

- ・ 健康やスポーツに関すること 39.2%
- ・ 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 38.9%
- ・ インターネットの知識・技能に関すること 35.2%
- ・ 音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 30.2%
- ・ 料理や裁縫などの家庭生活に関すること 29.5%

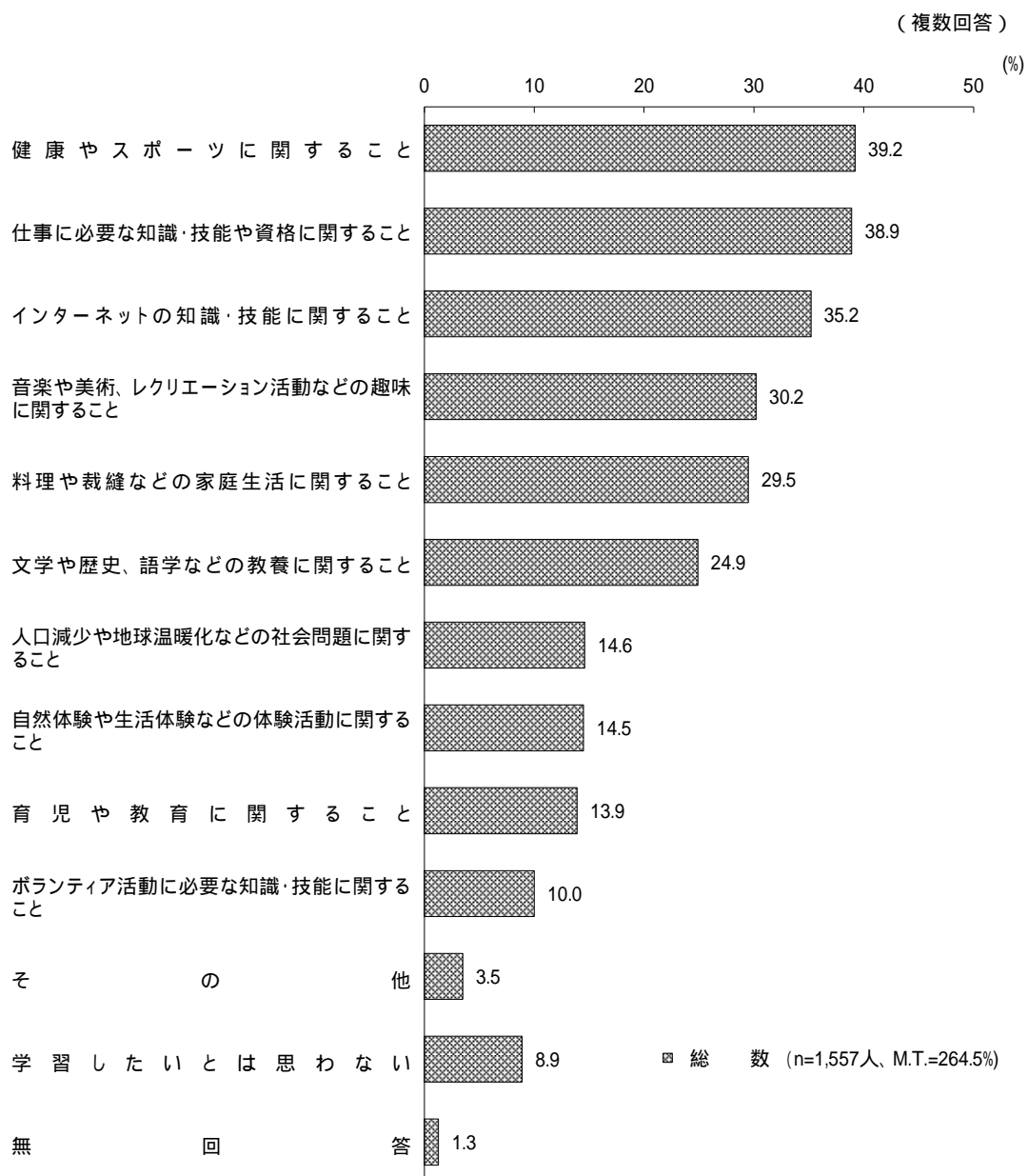


表5 今後学習したい内容

(複数回答)

	該 当 者 数	健康 やス ポ ー ツ に 関 す る こ と	仕 事 に 必 要 な 知 識 ・ 技 能 や 資 格 に 関 す る こ と	イ ン タ ー ネ ッ ト の 知 識 ・ 技 能 に 関 す る こ と	音 楽 や 美 術 、 レ ク リ エ ー シ ョ ン 活 動 な ど の 趣 味 に 関 す る こ と	料 理 や 裁 縫 な ど の 家 庭 生 活 に 関 す る こ と	文 学 や 歴 史 、 語 学 な ど の 教 養 に 関 す る こ と	人 口 減 少 や 地 球 温 暖 化 な ど の 社 会 問 題 に 関 す る こ と	自 然 体 験 や 生 活 体 験 な ど の 体 験 活 動 に 関 す る こ と	育 児 や 教 育 に 関 す る こ と	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 必 要 な 知 識 ・ 技 能 に 関 す る こ と	そ の 他	学 習 し た い と は 思 わ な い	無 回 答	計 (M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1,557	39.2	38.9	35.2	30.2	29.5	24.9	14.6	14.5	13.9	10.0	3.5	8.9	1.3	264.5	
〔都市規模〕																
大 都 市	447	39.6	41.6	39.1	31.8	30.6	29.3	15.0	14.1	16.6	8.9	4.0	8.7	2.0	281.4	
東 京 都 区 部	109	38.5	40.4	44.0	33.0	31.2	33.9	19.3	15.6	18.3	8.3	3.7	7.3	1.8	295.4	
政 令 指 定 都 市	338	39.9	42.0	37.6	31.4	30.5	27.8	13.6	13.6	16.0	9.2	4.1	9.2	2.1	276.9	
中 都 市	648	39.4	38.6	34.7	31.5	29.5	25.5	14.7	14.0	14.7	10.0	3.5	9.0	0.9	265.9	
小 都 市	331	39.0	37.2	32.3	27.8	28.4	19.3	14.2	14.8	11.5	9.4	1.5	9.4	1.2	245.9	
町 村	131	37.4	35.1	31.3	24.4	28.2	21.4	14.5	16.8	6.9	14.5	6.1	8.4	1.5	246.6	
〔性〕																
男 性	729	40.7	43.3	40.2	29.9	16.9	25.5	18.2	17.3	10.6	9.7	3.8	7.4	1.2	264.9	
女 性	828	37.8	34.9	30.8	30.4	40.6	24.4	11.5	12.0	16.8	10.1	3.1	10.3	1.4	264.1	
〔年 齢〕																
18 ~ 29 歳	161	31.7	60.2	42.9	41.0	44.7	26.7	17.4	12.4	27.3	5.0	1.9	4.3	1.2	316.8	
30 ~ 39 歳	161	28.6	62.7	37.3	37.3	39.1	28.0	16.1	21.7	36.6	6.8	7.5	1.9	1.2	324.8	
40 ~ 49 歳	269	41.3	59.5	39.4	25.7	35.7	29.0	16.4	20.1	22.3	6.7	3.0	3.7	0.4	303.0	
50 ~ 59 歳	285	41.1	44.2	39.3	30.5	29.1	27.4	13.7	10.5	7.4	10.2	3.2	6.3	0.4	263.2	
60 ~ 69 歳	253	47.8	26.9	41.1	34.0	25.3	27.7	13.8	13.4	6.3	11.9	3.6	6.7	0.8	259.3	
70 歳 以 上	428	38.3	12.4	22.7	23.8	18.9	17.3	13.1	12.1	3.7	13.8	3.0	19.6	3.0	201.9	

表5 - 参考 今後学習したい内容

		該 当 者 数	人	%	職業上必要な知識 ある知識の習得や資格の取得などの	健康・スポーツ ジギング、水泳など	健康的なもの（文学、歴史、科学、語学 など）	インターネットに関するもの（社会・時事、国 際環境など）	育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育 問題など）	ボランティア活動のために必要な知識・ 技能	自然体験や生活体験などの体験活動	学校（高等・専門・各種学校、大学、大 学院など）の正規課程での学習	その他	学習をしたいとは思 わない （注2）	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
平成24年7月調査	1,956	45.2	43.3	22.6	28.3	27.3	13.9	19.5	13.4	15.3	14.4	4.7	0.4	15.0	6.1	1.2	264.4
平成30年7月調査	1,710	39.3	34.0	31.1	23.4	22.6	17.8	15.4	13.0	11.0	10.4	0.5	0.5	10.8	0.8	0.8	236.1

（注1）平成24年7月調査では、「情報端末やインターネットに関すること（プログラムの使い方、ホームページの作り方など）」となっていない。

（注2）平成24年7月調査では、「生涯学習をしたいとは思わない」となっている。

（注3）平成24年7月調査では、「あなたは、どのような生涯学習をしたいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

（注4）平成30年7月調査では、「これから学習するとすればどのようなことを学習したいですか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

（注5）平成30年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(ア) 今後学習したい場所や形態

(問5で「仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」、「インターネットの知識・技能に関すること」、「ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること」、「自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」、「人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」、「健康やスポーツに関すること」、「料理や裁縫などの家庭生活に関すること」、「育児や教育に関すること」、「音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること」、「文学や歴史、語学などの教養に関すること」、「その他」と答えた者に)

問6. あなたは、これから学習するとした場合、どのような場所や形態で学習したいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位6項目)
令和4年7月

・インターネット	58.7%
・書籍や雑誌など	45.3%
・公民館や生涯学習センターなど公的な機関の講座や教室	34.4%
・テレビやラジオ	24.3%
・図書館、博物館、美術館	24.2%
・カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間事業者の講座や教室、通信教育	24.1%

(これから学習するとした場合、学習したいことを挙げた者に、複数回答)

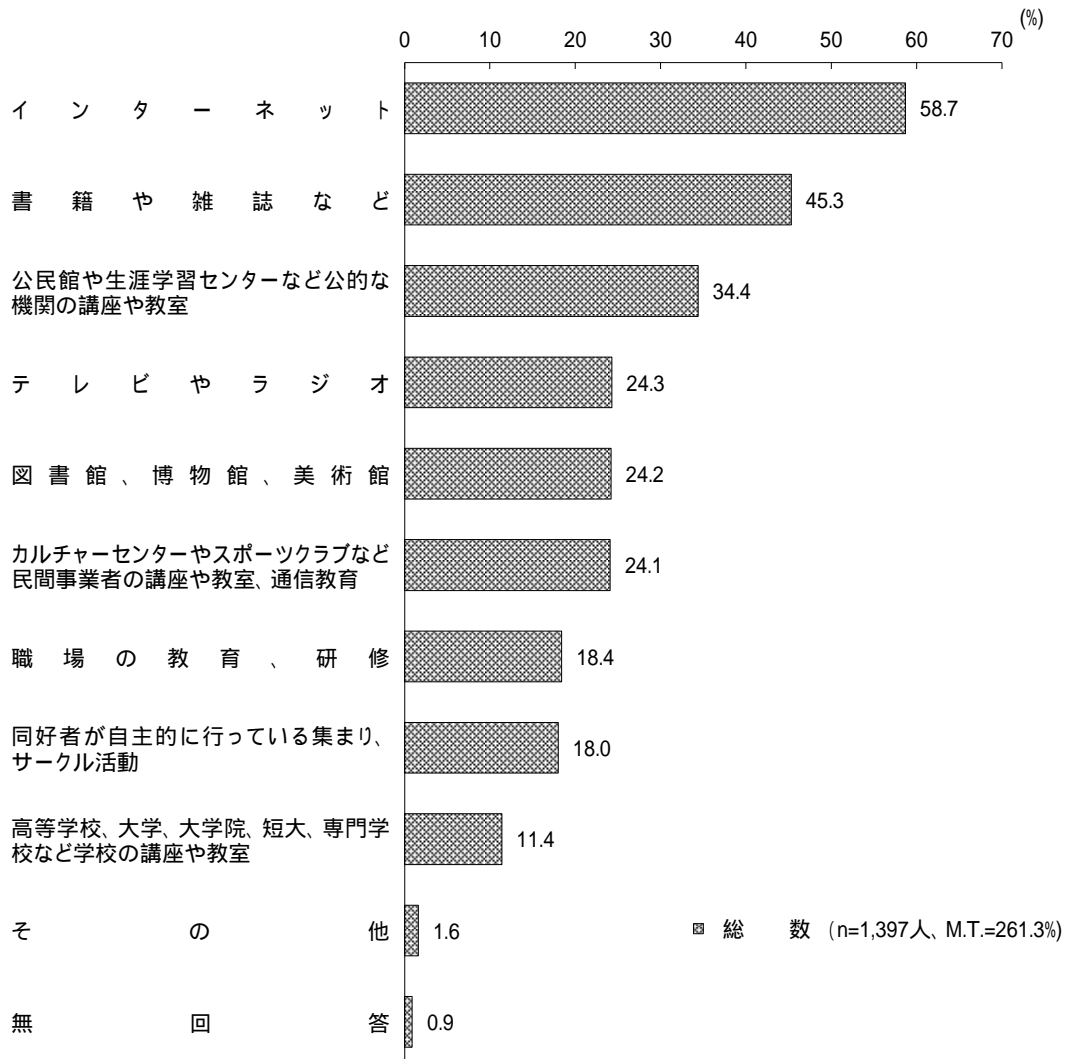


表6 今後学習したい場所や形態

(これから学習するとした場合、学習したいことを挙げた者に、複数回答)

	該 当 者 数	イ ン タ ー ネ ッ ト	書 籍 や 雑 誌 な ど	公 民 館 や 生 涯 学 習 セ ン タ ー な ど の 講 座 や 教 室	テ レ ビ や ラ ジ オ	図 書 館 、 博 物 館 、 美 術 館	ク ラ ブ な ど の 民 間 事 業 者 の 講 座 や ツ ツ キ の 講 座	カ ル チ ャ ー セ ン タ ー や ス ポ ー ツ の 講 座	職 場 の 教 育 、 研 修	同 好 者 が 自 主 的 に 行 っ て い る 集 まり や サ ー クル 活 動	大 学 、 専 門 学 校 な ど の 講 座 や 短 大 講 座	高 等 学 校 、 大 学 、 大 学 院	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,397	58.7	45.3	34.4	24.3	24.2	24.1	18.4	18.0	11.4	1.6	0.9	261.3		
〔都市規模〕															
大都市	399	61.2	50.1	31.1	23.6	28.1	28.1	21.6	20.1	16.0	1.3	0.3	281.2		
東京都	99	65.7	48.5	27.3	18.2	28.3	31.3	20.2	18.2	22.2	2.0	-	281.8		
政令指定都市	300	59.7	50.7	32.3	25.3	28.0	27.0	22.0	20.7	14.0	1.0	0.3	281.0		
中都市	584	60.4	45.0	34.6	25.0	22.6	24.8	16.6	17.0	10.6	1.9	1.0	259.6		
小都市	296	54.4	41.6	36.1	23.3	22.0	20.3	16.6	17.2	7.4	1.0	1.4	241.2		
町	118	52.5	39.8	39.8	25.4	24.6	16.9	21.2	18.6	9.3	3.4	0.8	252.5		
〔性〕															
男性	666	63.1	47.0	30.0	20.6	23.3	20.4	20.1	18.2	12.3	1.7	0.9	257.5		
女性	731	54.7	43.8	38.3	27.6	25.0	27.5	16.8	17.9	10.5	1.6	0.8	264.7		
〔年齢〕															
18～29歳	152	80.3	57.2	15.1	18.4	36.8	21.1	28.9	11.8	23.0	0.7	-	293.4		
30～39歳	156	80.8	55.1	17.9	19.2	25.0	19.2	37.8	12.8	13.5	1.3	0.6	283.3		
40～49歳	258	71.7	45.7	26.7	23.6	23.6	27.1	29.8	9.3	11.6	1.9	0.8	272.1		
50～59歳	266	72.2	44.0	34.6	17.3	20.3	32.3	18.4	13.9	12.4	3.0	0.4	268.8		
60～69歳	234	55.6	46.2	44.9	26.9	28.6	27.4	9.0	21.8	7.7	1.3	-	269.2		
70歳以上	331	19.6	35.3	49.2	33.5	18.4	16.6	2.1	30.8	6.6	1.2	2.4	216.0		

(3) 生涯学習を盛んにしていくために国や地方自治体が力を入れるべきこと

問7. あなたは、生涯にわたって行う学習をより盛んにしていくために、国や地方自治体はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位6項目)
令和4年7月

- ・ インターネットを利用したオンライン学習の充実 40.7%
- ・ 仕事に必要な知識・技能の習得や資格取得に対する経済的な支援 38.2%
- ・ 公民館、学校施設の開放などの学習のための施設の増加 33.7%
- ・ 学習を支援する人の充実 31.0%
- ・ 労働時間の短縮や学習するための休暇制度などの充実 29.0%
- ・ 学習に関するプログラムや費用などの情報提供の充実 28.5%

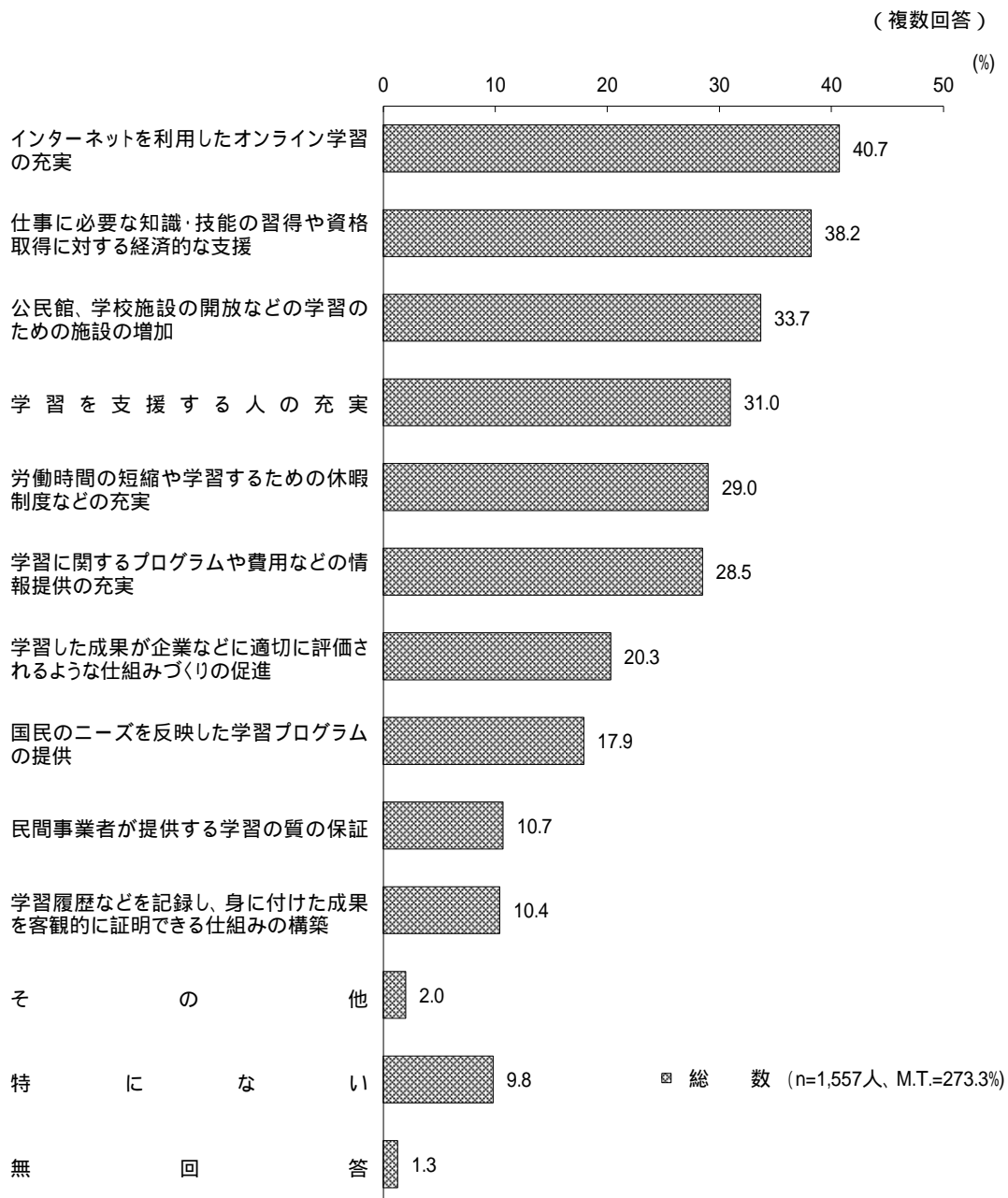


表7 生涯学習を盛んにしていくために国や地方自治体が力を入れるべきこと

(複数回答)

	該 当 者 数	学 習 の 充 実	取 得 に 対 す る 経 済 的 な 支 援	公 民 館 、 学 校 施 設 の 開 放 な ど の 学 習 の た め の 施 設 の 増 加	学 習 を 支 援 す る 人 の 充 実	労 働 時 間 の 短 縮 や 学 習 す る た め の 休 暇 制 度 な ど の 充 実	学 習 に 関 す る プ ロ グ ラ ム や 費 用 な ど の 情 報 提 供 の 充 実	学 習 し た 成 果 が 企 業 な ど に 適 切 に 評 価 さ れ る よ う な 仕 組 み づ く り の 促 進	国 民 の ニ ー ズ を 反 映 し た 学 習 プ ロ グ ラ ム の 提 供	民 間 事 業 者 が 提 供 す る 学 習 の 質 の 保 証	学 習 履 歴 な ど を 記 録 し 、 身 に 付 け た 成 果 を 客 観 的 に 証 明 で き る 仕 組 み の 構 築	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.) %
総数 〔都市規模〕	1,557	40.7	38.2	33.7	31.0	29.0	28.5	20.3	17.9	10.7	10.4	2.0	9.8	1.3	273.3
大 都 市	447	42.1	39.6	33.8	30.9	32.7	31.8	21.7	17.7	16.1	11.4	1.8	9.6	1.6	290.6
東 京 都 区 部	109	44.0	40.4	25.7	29.4	30.3	30.3	26.6	17.4	15.6	12.8	4.6	12.8	1.8	291.7
政 令 指 定 都 市	338	41.4	39.3	36.4	31.4	33.4	32.2	20.1	17.8	16.3	10.9	0.9	8.6	1.5	290.2
中 都 市	648	42.4	38.1	34.7	31.3	30.7	29.8	19.1	19.4	9.3	9.7	2.5	10.0	0.6	277.8
小 都 市	331	36.9	37.8	33.2	29.0	23.0	20.8	19.9	12.7	7.3	10.0	1.2	9.4	2.1	243.2
町 村	131	37.4	34.4	29.0	35.1	22.9	29.8	22.1	23.7	7.6	11.5	2.3	10.7	2.3	268.7
〔 性 〕															
男 性	729	43.8	38.7	30.7	29.1	29.1	26.3	19.8	18.4	11.7	12.1	2.1	9.6	1.4	272.6
女 性	828	38.0	37.7	36.2	32.7	28.9	30.3	20.8	17.4	9.8	8.9	1.9	10.0	1.3	274.0
〔 年 齢 〕															
18 ~ 29 歳	161	52.8	51.6	24.8	31.1	61.5	31.7	31.7	20.5	14.9	19.3	0.6	4.3	-	344.7
30 ~ 39 歳	161	60.2	51.6	19.9	32.3	47.8	32.9	31.1	18.0	15.5	13.0	2.5	2.5	0.6	328.0
40 ~ 49 歳	269	52.4	51.3	25.7	31.2	42.0	33.5	29.4	17.5	10.4	16.4	3.3	4.5	-	317.5
50 ~ 59 歳	285	46.7	46.0	31.6	28.4	27.7	35.4	17.9	19.6	11.9	7.4	2.1	5.6	-	280.4
60 ~ 69 歳	253	41.1	27.3	44.3	34.0	17.0	30.8	16.2	21.7	9.9	9.9	0.4	7.1	0.4	260.1
70 歳 以 上	428	17.3	21.0	42.3	30.4	9.3	16.4	10.3	13.6	7.0	4.7	2.3	22.4	4.4	201.4

表7 - 参考 生涯学習の振興方策

		(複数回答)											
該当者数	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		
生涯学習のための施設の増加(公民館や図書館、学校施設の開放など)	1,653	40.6	33.8	33.3	32.2	29.5	27.3	18.3	12.1	11.5	8.4	5.1	252.8
取仕などに対する経済的支援													
生涯学習に関する情報提供の充実													
員物生(員物生)の育成や配置													
め労働時間短縮や生涯学習活動の充実													
生涯学習活動の充実													
住民のニーズを反映した学習プログラムの提供													
証民・間事業者が提供する教育の質の向上													
やみ成学習履歴などを記録し、身に付けたり、評価するなどの取り組み													
その他													
計(M.T.)													

(注1) 平成27年12月調査では、「あなたは、人々の生涯学習をもっと盛んにしていくために、国や地方自治体はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成27年12月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

2 大学、大学院、短大、専門学校などの学校における社会人の学び直しについて

(1) 社会人となった後の学校における学び直しの状況

問8. あなたは、学校を出て一度社会人となった後に、大学、大学院、短大、専門学校などの学校において学び直しをしたことがありますか。なお、この調査でいう社会人には主婦・主夫や無職の方も含まれます。また、正規課程に限らず公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなど、学び直しの形態は問いません。(○は1つ)

令和4年7月

- ・ 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている 5.8%
- ・ 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている 9.3%
- ・ 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい 29.3%
- ・ 学び直しをしたことはなく、今後も学び直しをしないとは思わない 46.4%
- ・ まだ在学中であり、社会人となった経験がない 3.0%

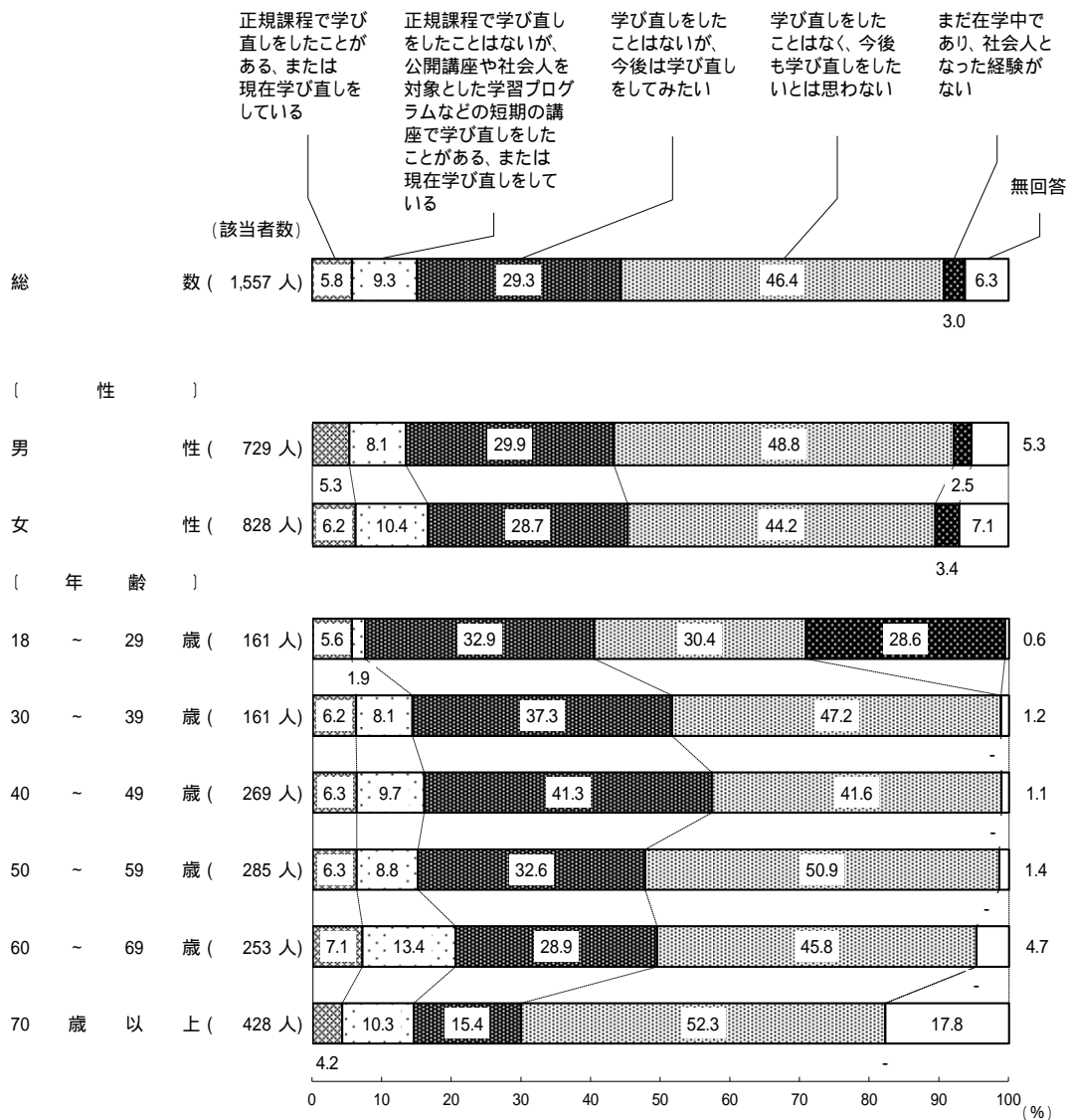


表8 社会人となった後の学校における学び直しの状況

	該 当 者 数	正 規 課 程 で 学 び 直 し を し た こ と が あ る 、 ま た は 現 在 学 び 直 し を し て い る	正 規 課 程 で 学 び 直 し を し た こ と は な い が 、 公 開 講 座 や 社 会 人 を 対 象 と し た こ と が あ る 、 ま た は 現 在 学 び 直 し を し て い る	学 び 直 し を し た こ と は な い が 、 今 後 も 学 び 直 し を し て み たい	学 び 直 し を し た こ と は な く 、 今 後 も 学 び 直 し を し たい と は 思 わ な い	ま だ 在 学 中 で あ り 、 社 会 人 と な っ た 経 験 が な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%
総数	1,557	5.8	9.3	29.3	46.4	3.0	6.3
〔都市規模〕							
大都市	447	7.6	8.9	29.1	45.2	4.0	5.1
東京都	109	5.5	11.9	39.4	33.9	4.6	4.6
政令指定都市	338	8.3	8.0	25.7	48.8	3.8	5.3
中都市	648	5.2	9.7	31.3	45.8	2.6	5.2
小都市	331	3.6	7.9	26.9	50.5	2.4	8.8
町	131	7.6	12.2	26.0	42.7	2.3	9.2
〔性〕							
男性	729	5.3	8.1	29.9	48.8	2.5	5.3
女性	828	6.2	10.4	28.7	44.2	3.4	7.1
〔年齢〕							
18～29歳	161	5.6	1.9	32.9	30.4	28.6	0.6
30～39歳	161	6.2	8.1	37.3	47.2	-	1.2
40～49歳	269	6.3	9.7	41.3	41.6	-	1.1
50～59歳	285	6.3	8.8	32.6	50.9	-	1.4
60～69歳	253	7.1	13.4	28.9	45.8	-	4.7
70歳以上	428	4.2	10.3	15.4	52.3	-	17.8

表8 - 参考 大学などにおける学習歴

	該 当 者 数	学 習 し た こ と が あ る （ 現 在 学 習 し て い る ） 、 学 習 し て み た い （ 小 計 ）	正 規 課 程 で 学 習 し た こ と が あ る （ 現 在 学 習 し て い る ）	正 規 課 程 で 学 習 し た こ と は な い が 、 公 開 講 座 や 履 修 証 明 プ ロ グ ラ ム な ど 、 短 期 講 座 で 学 ん だ こ と が あ る （ 現 在 学 習 し て い る ）	学 習 し た こ と は な い が 、 今 後 は 学 習 し て み た い	学 習 し た こ と は な く 、 今 後 も 学 習 し たい と は 思 わ （ え ） な い	そ の 他	ま だ 在 学 中 で あ り 、 社 会 人 と な っ た 経 験 が な い	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年7月調査	1,710	36.3	9.9	9.4	17.0	58.1	0.6	3.2	1.7

（注1）平成30年7月調査では、「あなたは、学校を出て一度社会人となった後に、大学、大学院、短大、専門学校などの学校において学習したことがありますか。この中から1つだけお答えください。なお、社会人には主婦（夫）や無職の方も含まれます。また、正規の課程に限らず短期プログラムや公開講座など、学習の形態は問いません。」と聞いている。

（注2）平成30年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(ア) 社会人となった後の学校における学び直しの理由

(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた者に)
 問9. 社会人となった後に大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直した理由、あるいは学び直している理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
 令和4年7月

- ・ 現在または当時の仕事において必要性を感じたため 49.4%
- ・ 人生を豊かにするため 38.7%
- ・ 就職や転職のために必要性を感じたため 36.6%
- ・ 教養を深めるため 34.0%

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた者に、複数回答

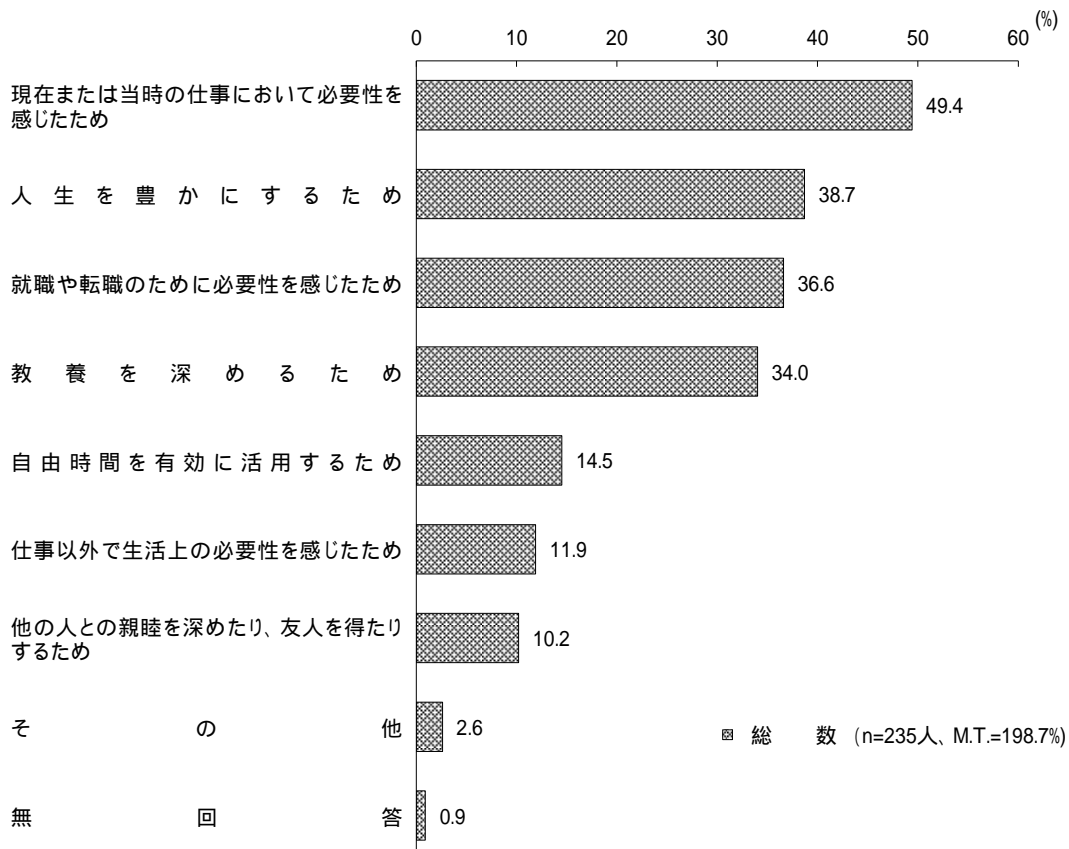


表9 社会人となった後の学校における学び直しの理由

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	感 現 在 ま た は た ま え は 当 時 の 仕 事 に お い て 必 要 性 を	人 生 を 豊 か に す る た め	就 職 や 転 職 の た め に 必 要 性 を 感 じ た た め	教 養 を 深 め る た め	自 由 時 間 を 有 効 に 活 用 す る た め	仕 事 以 外 で 生 活 上 の 必 要 性 を 感 じ た た め	り 他 の 人 と の 親 睦 を 深 め た り 、 友 人 を 得 た	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	235	49.4	38.7	36.6	34.0	14.5	11.9	10.2	2.6	0.9	198.7
大 都 市 部 市	74	51.4	39.2	37.8	36.5	12.2	14.9	6.8	4.1	1.4	204.1
東 京 都 区 部 市	19	52.6	31.6	42.1	31.6	5.3	-	10.5	10.5	-	184.2
政 令 指 定 都 市	55	50.9	41.8	36.4	38.2	14.5	20.0	5.5	1.8	1.8	210.9
中 都 市 市	97	51.5	41.2	33.0	34.0	17.5	12.4	11.3	1.0	1.0	203.1
小 都 市 市	38	42.1	36.8	42.1	36.8	15.8	5.3	13.2	5.3	-	197.4
町 〔性〕	26	46.2	30.8	38.5	23.1	7.7	11.5	11.5	-	-	169.2
男 性	98	65.3	30.6	33.7	34.7	10.2	9.2	12.2	2.0	-	198.0
女 性	137	38.0	44.5	38.7	33.6	17.5	13.9	8.8	2.9	1.5	199.3
〔年齢〕											
18 ~ 29 歳	12	41.7	16.7	58.3	8.3	8.3	8.3	-	-	-	141.7
30 ~ 39 歳	23	47.8	43.5	52.2	34.8	8.7	8.7	8.7	-	-	204.3
40 ~ 49 歳	43	51.2	30.2	53.5	23.3	11.6	20.9	4.7	7.0	-	202.3
50 ~ 59 歳	43	53.5	27.9	39.5	34.9	14.0	2.3	4.7	2.3	-	179.1
60 ~ 69 歳	52	59.6	38.5	30.8	38.5	9.6	9.6	9.6	-	-	196.2
70 歳 以上	62	38.7	54.8	17.7	41.9	24.2	16.1	21.0	3.2	3.2	221.0

表9 - 参考 学び直したいと考えた理由

学校を出て一度社会人になった後に、学校において「学んだことがある（現在学んでいる）」、「学んだことはないが、今後は学んでみたい」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	教 養 を 深 め る た め	今 後 の 人 生 を 有 意 義 に す る た め	た 就 職 や 転 職 の た め に 必 要 性 を 感 じ た	現 在 ま た は 学 ん だ 当 時 に 就 い て い た 職 業 に お い て 必 要 性 を 感 じ た た め	得 た り す る た め 他 の 人 と の 親 睦 を 深 め た り 、 友 人 を	自 由 時 間 を 有 効 に 活 用 す る た め	た 仕 事 以 外 で 生 活 上 の 必 要 性 を 感 じ た	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成27年12月調査	817	51.8	48.8	28.4	25.1	21.2	16.9	15.9	0.9	0.5	0.7	210.2

(注1) 平成27年12月調査では、「学びたいと考えた理由は何ですか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成27年12月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(イ) 社会人として学校で学び直した成果

(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた者に)
 問10. 社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直した結果、どのような成果があったと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位5項目)
 令和4年7月

- ・ 特定分野の基礎的な知識を得られた 59.6%
- ・ 資格を得られた 41.3%
- ・ 現在の仕事において必要な知識を得られた 34.0%
- ・ 幅広い教養を得られた 31.1%
- ・ 特定分野の先端的・専門的な知識を得られた 30.2%

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた者に、複数回答

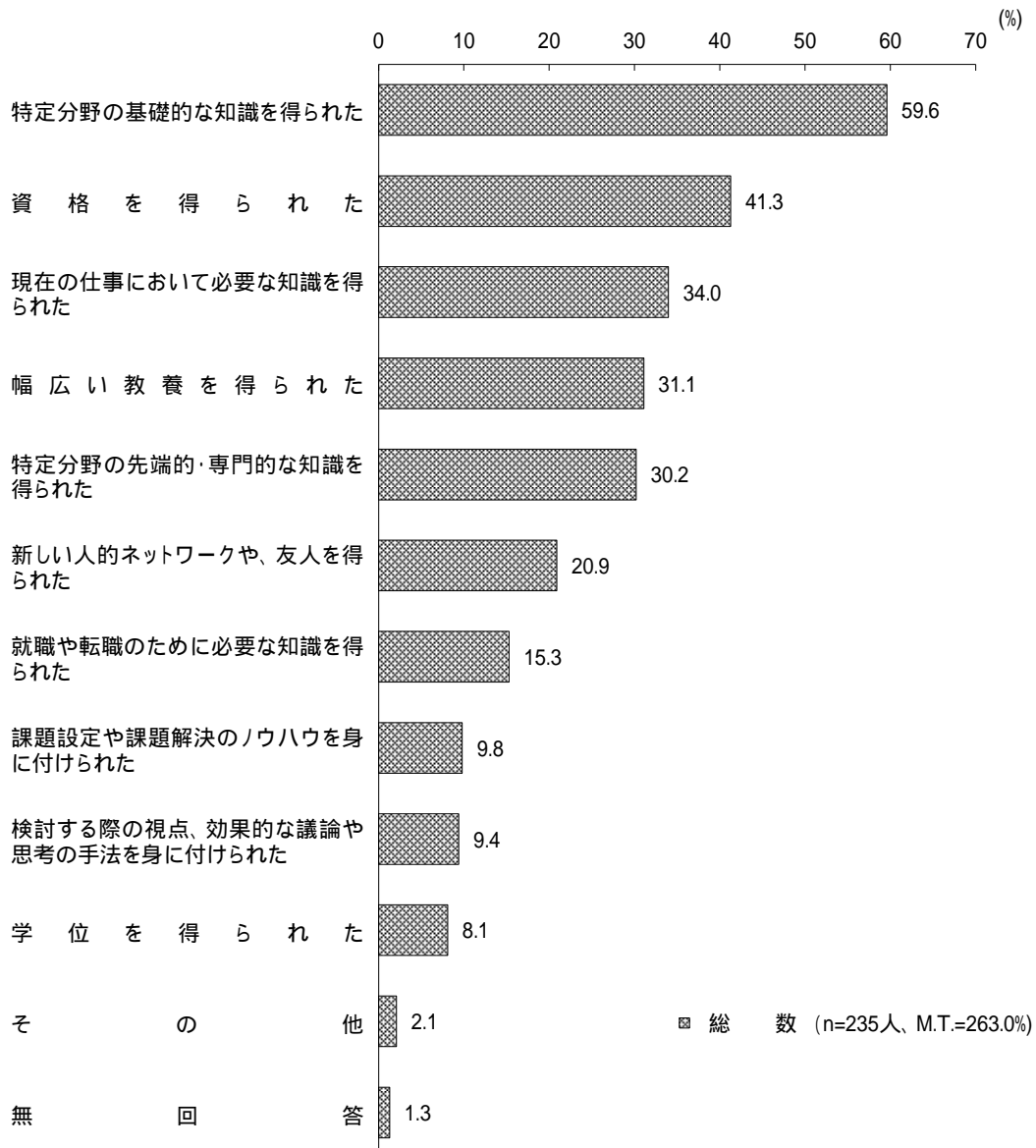


表 10 社会人として学校で学び直した成果

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	特 定 分 野 の 基 礎 的 な 知 識 を 得 ら れ た	資 格 を 得 ら れ た	現 在 の 仕 事 に お い て 必 要 な 知 識 を 得 ら れ た	幅 広 い 教 養 を 得 ら れ た	特 定 分 野 の 先 端 的 ・ 専 門 的 な 知 識 を 得 ら れ た	新 し い 人 的 ネ ッ ト ワ ー ク や 友 人 を 得 ら れ た	就 職 や 転 職 の た め に 必 要 な 知 識 を 得 ら れ た	課 題 設 定 や 課 題 解 決 の ノ ウ を 身 に 付 け ら れ た	付 け ら れ た 検 討 す る 際 の 視 点 、 考 え の 手 法 を 身 に 付 け ら れ た	学 位 を 得 ら れ た	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
総 数	235	59.6	41.3	34.0	31.1	30.2	20.9	15.3	9.8	9.4	8.1	2.1	1.3	263.0
〔都市規模〕														
大 都 市	74	66.2	40.5	31.1	37.8	29.7	29.7	20.3	10.8	12.2	9.5	4.1	1.4	293.2
東 京 都 区 部	19	63.2	36.8	31.6	31.6	42.1	15.8	21.1	10.5	5.3	10.5	10.5	-	278.9
政 令 指 定 都 市	55	67.3	41.8	30.9	40.0	25.5	34.5	20.0	10.9	14.5	9.1	1.8	1.8	298.2
中 都 市	97	56.7	40.2	33.0	28.9	34.0	15.5	11.3	11.3	6.2	7.2	2.1	1.0	247.4
小 都 市 村	38	57.9	47.4	39.5	26.3	26.3	21.1	13.2	10.5	15.8	10.5	-	-	268.4
町	26	53.8	38.5	38.5	26.9	23.1	15.4	19.2	-	3.8	3.8	-	3.8	226.9
〔性〕														
男 性	98	63.3	34.7	41.8	29.6	37.8	19.4	12.2	13.3	12.2	9.2	-	1.0	274.5
女 性	137	56.9	46.0	28.5	32.1	24.8	21.9	17.5	7.3	7.3	7.3	3.6	1.5	254.7
〔年 齢〕														
18 ~ 29 歳	12	66.7	33.3	41.7	8.3	25.0	25.0	25.0	-	-	8.3	-	-	233.3
30 ~ 39 歳	23	69.6	56.5	39.1	30.4	34.8	26.1	30.4	21.7	21.7	13.0	4.3	-	347.8
40 ~ 49 歳	43	72.1	65.1	34.9	20.9	41.9	14.0	23.3	9.3	11.6	11.6	4.7	2.3	311.6
50 ~ 59 歳	43	41.9	39.5	37.2	30.2	34.9	14.0	11.6	11.6	7.0	9.3	2.3	-	239.5
60 ~ 69 歳	52	59.6	34.6	36.5	38.5	28.8	19.2	13.5	7.7	3.8	3.8	-	-	246.2
70 歳 以 上	62	58.1	27.4	25.8	37.1	19.4	29.0	6.5	8.1	11.3	6.5	1.6	3.2	233.9

(ウ) 今後社会人として学校で学び直したい内容

(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に)

問 11. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どのようなことを学び直したいと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(〇はいくつでも)

(上位 10 項目)
令和 4 年 7 月

・医療や福祉に関すること	29.0%
・外国語に関すること	28.9%
・デジタル技術や情報通信技術に関すること	28.6%
・健康やスポーツに関すること	27.7%
・心理学に関すること	26.6%
・文学、歴史・地理、哲学や宗教に関すること	25.9%
・経営やビジネスに関すること	23.3%
・法律・政治、経済や国際関係に関すること	22.7%
・芸術文化に関すること	21.0%
・環境に関すること	19.9%

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

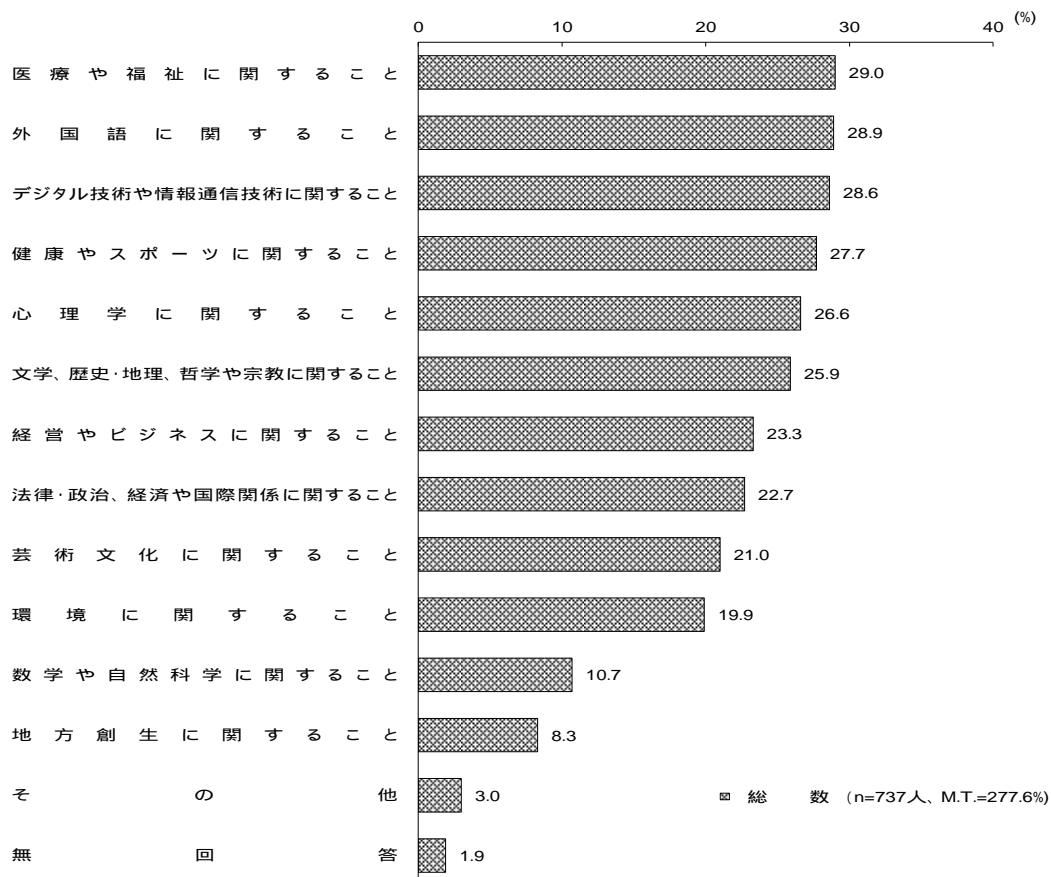


表 11 今後社会人として学校で学び直したい内容

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	医 療 や 福 祉 に 関 す る こ と	外 国 語 に 関 す る こ と	デ ジ タ ル 技 術 や 情 報 通 信 技 術 に 関 す る こ と	健 康 や ス ポ ー ツ に 関 す る こ と	心 理 学 に 関 す る こ と	に 文 学 、 歴 史 ・ 地 理 、 哲 学 や 宗 教 に 関 す る こ と	経 営 や ビ ジ ネ ス に 関 す る こ と	法 律 ・ 政 治 、 経 済 や 国 際 関 係 に 関 す る こ と	芸 術 文 化 に 関 す る こ と	環 境 に 関 す る こ と	数 学 や 自 然 科 学 に 関 す る こ と	地 方 創 生 に 関 す る こ と	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	737	29.0	28.9	28.6	27.7	26.6	25.9	23.3	22.7	21.0	19.9	10.7	8.3	3.0	1.9	277.6
〔都市規模〕																
大 都 市	222	30.2	29.3	30.6	27.0	27.9	27.0	24.8	27.5	23.4	18.9	11.3	7.7	3.2	2.3	291.0
東 京 都 区 部	67	28.4	19.4	37.3	22.4	20.9	34.3	29.9	22.4	20.9	13.4	11.9	4.5	3.0	1.5	270.1
政 令 指 定 都 市	155	31.0	33.5	27.7	29.0	31.0	23.9	22.6	29.7	24.5	21.3	11.0	9.0	3.2	2.6	300.0
中 都 市	317	27.4	29.3	30.3	29.3	26.5	24.6	24.0	20.2	19.9	20.5	9.8	8.2	2.2	1.6	273.8
小 都 市	135	32.6	27.4	23.0	26.7	23.0	25.2	20.0	18.5	17.8	18.5	11.9	8.1	3.0	1.5	257.0
町 村	63	25.4	28.6	25.4	23.8	30.2	30.2	22.2	27.0	25.4	23.8	11.1	11.1	6.3	3.2	293.7
〔性〕																
男 性	334	21.0	25.1	36.2	29.3	20.7	29.9	31.7	27.2	19.2	19.2	16.5	12.0	2.4	0.9	291.3
女 性	403	35.7	32.0	22.3	26.3	31.5	22.6	16.4	18.9	22.6	20.6	6.0	5.2	3.5	2.7	266.3
〔年 齢〕																
18 ～ 29 歳	111	29.7	33.3	25.2	17.1	36.0	21.6	30.6	28.8	18.0	12.6	10.8	5.4	0.9	2.7	273.0
30 ～ 39 歳	83	33.7	37.3	24.1	21.7	33.7	20.5	37.3	27.7	24.1	18.1	15.7	7.2	3.6	-	304.8
40 ～ 49 歳	154	26.0	29.2	30.5	19.5	35.1	21.4	31.8	26.0	10.4	16.9	11.0	7.8	7.1	0.6	273.4
50 ～ 59 歳	136	35.3	32.4	39.0	25.7	29.4	30.1	24.3	18.4	27.2	19.1	8.8	8.1	4.4	-	302.2
60 ～ 69 歳	125	22.4	27.2	34.4	41.6	20.0	34.4	13.6	21.6	29.6	22.4	13.6	9.6	-	1.6	292.0
70 歳 以 上	128	28.9	17.2	15.6	39.1	7.0	25.8	6.3	15.6	19.5	29.7	6.3	10.9	0.8	6.3	228.9

表11 - 参考 学び直したい学習の内容

		(複数回答)																				
	該 当 者 数	外 国 語 に 関 す る こ と	医 療 や 福 祉 (保 育、 介 護 な ど) に 関 す る こ と	日 本 や 世 界 の 歴 史、 地 理 に 関 す る こ と	関 法 律 や 政 治、 経 済、 国 際 関 係 に 関 す る こ と	関 芸 術 文 化 (音 楽、 美 術 な ど) に 関 す る こ と	健 康 や ス ポ ー ツ に 関 す る こ と	関 す る こ と に 関 す る こ と に 関 す る こ と	日 本 語 に よ る 実 用 的 な 文 章 表 現 の 方 法 に 関 す る こ と	心 理 学 に 関 す る こ と	情 報 通 信 分 野 (プ ロ グ ラ ム の 使 い 方 な ど) に 関 す る こ と	経 営 シ ス テ ム (財 務 会 計 や マ ー ケ テ ィ ン グ な ど) に 関 す る こ と	消 費 生 活、 衣 食 住 な ど に 関 す る こ と	文 学 や 古 典 (古 文 や 漢 文 な ど) の 理 解 に 関 す る こ と	自 然 科 学 や 数 学 に 関 す る こ と	宗 教 や 哲 学 に 関 す る こ と	農 林 水 産 業 に 関 す る こ と	工 業 技 術 (情 報 通 信 に 関 す る も の を 除 く) に 関 す る こ と	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
平成27年12月調査	1,653	31.3	27.0	26.6	23.0	22.3	21.5	20.6	18.6	16.8	14.5	13.6	12.6	10.9	9.1	9.1	9.1	7.7	0.6	18.3	1.3	305.4

(注1) 平成27年12月調査では、「あなたは、機会があれば再び学びたいと思いませんか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成27年12月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(エ) 今後社会人として学び直す場合に適切な期間や時間

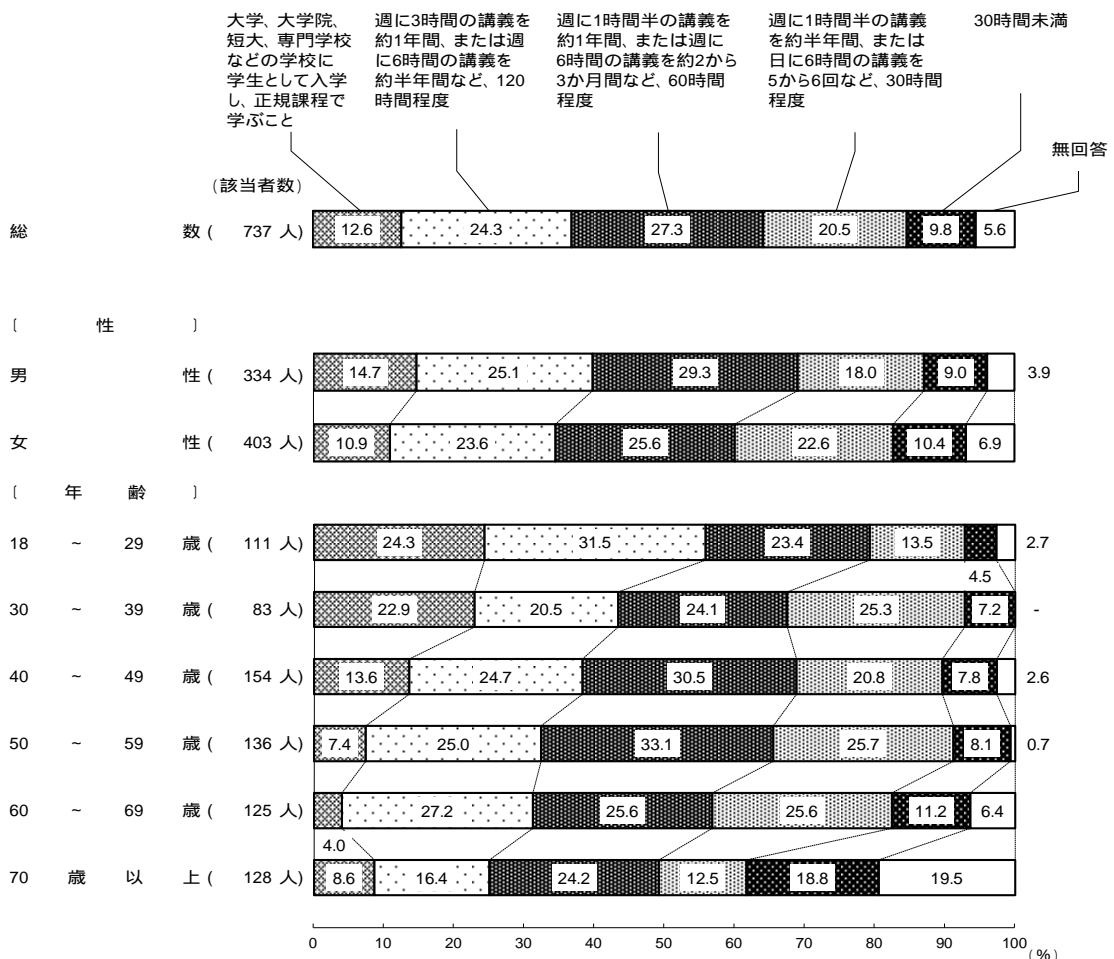
(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に)

問 12. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どの程度の期間や時間が適当だと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(〇は1つ)

令和4年7月

- ・ 大学、大学院、短大、専門学校などの学校に学生として入学し、正規課程で学ぶこと 12.6%
- ・ 週に3時間の講義を約1年間、または週に6時間の講義を約半年間など、120時間程度 24.3%
- ・ 週に1時間半の講義を約1年間、または週に6時間の講義を約2から3か月間など、60時間程度 27.3%
- ・ 週に1時間半の講義を約半年間、または日に6時間の講義を5から6回など、30時間程度 20.5%
- ・ 30時間未満 9.8%

(学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に)



(オ) 今後社会人として学校で学び直す場合の講座の開講場所

(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に)

問13. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どこで講座が開講されると学習しやすいと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(〇はいくつでも)

(上位6項目)
令和4年7月

・インターネット	58.5%
・図書館や公民館などの社会教育施設	46.8%
・大学、大学院、短大、専門学校などの学校の校舎	37.6%
・駅など公共交通機関の施設と同じ建物内	21.6%
・ショッピングセンターなどの商業施設内	19.3%
・会社などの勤務先	18.6%

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

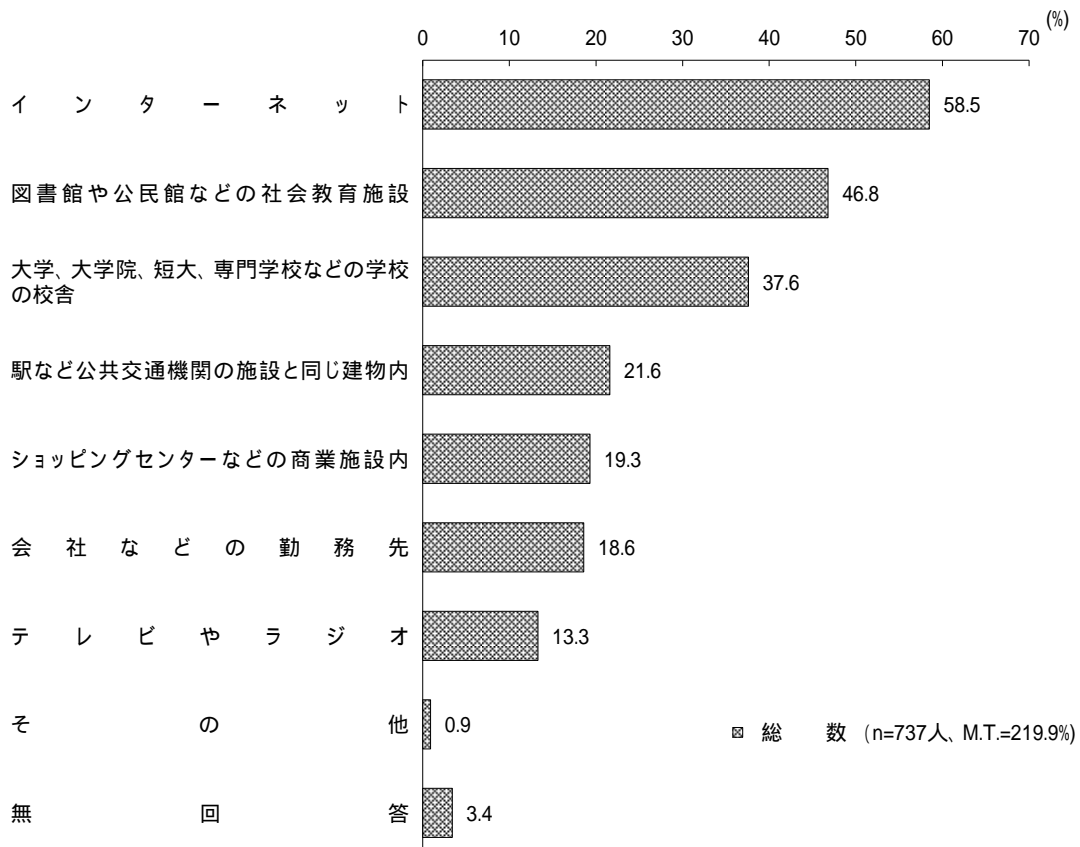


表 13 今後社会人として学校で学び直す場合の講座の開講場所

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	イ ン タ ー ネ ッ ト	教 育 施 設 や 公 民 館 な ど の 社 会	大 学 な ど の 学 校 の 校 舎	駅 な ど の 公 共 交 通 機 関 の 施 設	シ ョ ッ ピ ン グ セ ン タ ー な ど の 商 業 施 設 内	会 社 な ど の 勤 務 先	テ レ ビ ヤ ラ ジ オ	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	737	58.5	46.8	37.6	21.6	19.3	18.6	13.3	0.9	3.4	219.9
〔都市規模〕											
大都市	222	60.8	42.3	42.8	25.7	16.7	25.7	13.5	1.4	2.3	231.1
東京都	67	61.2	35.8	53.7	26.9	14.9	25.4	20.9	-	1.5	240.3
政令指定都市	155	60.6	45.2	38.1	25.2	17.4	25.8	10.3	1.9	2.6	227.1
中都市	317	58.4	44.8	39.1	21.1	20.5	18.3	12.6	0.3	4.4	219.6
小都市	135	56.3	52.6	32.6	19.3	23.7	9.6	11.9	1.5	3.7	211.1
町	63	55.6	60.3	22.2	14.3	12.7	14.3	19.0	1.6	1.6	201.6
〔性〕											
男性	334	63.5	44.3	41.0	18.3	14.1	17.4	12.3	0.9	2.7	214.4
女性	403	54.3	48.9	34.7	24.3	23.6	19.6	14.1	1.0	4.0	224.6
〔年齢〕											
18～29歳	111	66.7	30.6	39.6	18.9	12.6	37.8	9.0	-	2.7	218.0
30～39歳	83	77.1	34.9	44.6	21.7	19.3	37.3	8.4	2.4	-	245.8
40～49歳	154	66.2	40.3	37.0	27.9	22.1	21.4	9.1	0.6	1.9	226.6
50～59歳	136	69.1	49.3	41.2	22.8	25.0	13.2	9.6	1.5	-	231.6
60～69歳	125	54.4	60.8	40.8	19.2	16.0	5.6	21.6	-	4.0	222.4
70歳以上	128	22.7	60.2	25.0	17.2	18.8	4.7	21.1	1.6	10.9	182.0

表 13 - 参考 講座の提供場所

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「学習したことがある（現在学習している）、学習してみたい（小計）」とする者、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」、「その他」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	教 育 施 設 や 公 民 館 な ど の 社 会	イ ン タ ー ネ ッ ト	大 学 な ど の 校 舎	駅 な ど の 公 共 交 通 機 関 の 施 設	会 社 な ど の 勤 務 先	シ ョ ッ ピ ン グ セ ン タ ー な ど の 商 業 施 設 内	テ レ ビ	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年7月調査	687	45.4	45.3	27.9	21.7	20.4	13.4	9.9	0.4	1.5	1.9	187.8

(注1) 平成30年7月調査では、「これから社会人として大学などで学ぶとすれば、どこで講座が開講されると学習しやすいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成30年7月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(カ) 今後社会人として学校で学び直す場合の情報収集の方法

(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に)

問14. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どこから情報収集を行いたいと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(〇はいくつでも)

(上位9項目)
令和4年7月

・大学、大学院、短大、専門学校などの学校のホームページや講座情報の検索サイト	46.5%
・新聞や雑誌	34.2%
・テレビやラジオ	30.1%
・大学、大学院、短大、専門学校などの学校の授業動画の無料お試し視聴サイト	28.1%
・公民館や図書館などでのポスター、チラシ	23.5%
・友人・知人や過去の受講者の評判・口コミ	20.6%
・自治会、町内会の回覧や掲示板	20.4%
・大学、大学院、短大、専門学校などの学校が開催しているオープンキャンパスや説明会など	20.1%
・学習情報専門誌	16.8%

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

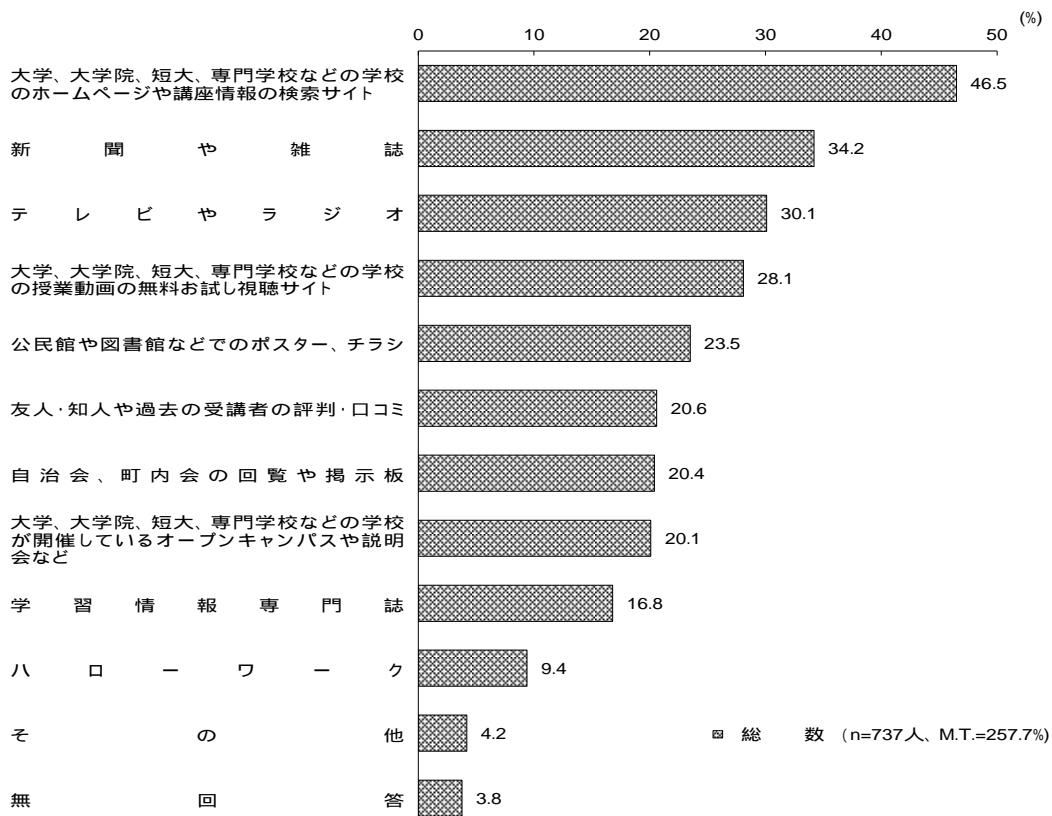


表 14 今後社会人として学校で学び直す場合の情報収集の方法

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	検 索 サ イ ト	大 学 、 大 学 院 、 短 大 、 専 門 学 校 な ど	新 聞 や 雑 誌	テ レ ビ や ラ ジ オ	大 学 、 大 学 院 、 短 大 、 専 門 学 校 な ど の 授 業 動 画 の 無 料 お 試 し 視 聴 サ イ ト	公 民 館 や 図 書 館 な ど の ポ ス タ ー 、 チ ラ シ	友 人 ・ 知 人 や 過 去 の 受 講 者 の 評 判 ・ コ ミ	自 治 会 、 町 内 会 の 回 覧 や 掲 示 板	大 学 、 大 学 院 、 短 大 、 専 門 学 校 な ど が 開 催 し て い る オ ー プ ン キ ャ ン パ ス や 説 明 会 な ど	学 習 情 報 専 門 誌	ハ ロ ー ワ ー ク	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	737	46.5	34.2	30.1	28.1	23.5	20.6	20.4	20.1	16.8	9.4	4.2	3.8	257.7	
〔 都 市 規 模 〕															
大 都 市	222	51.8	35.6	32.9	30.2	20.7	23.0	16.7	22.5	17.6	8.6	4.5	2.7	266.7	
東 京 都 区 部	67	50.7	38.8	38.8	31.3	19.4	17.9	13.4	20.9	9.0	7.5	6.0	3.0	256.7	
政 令 指 定 都 市	155	52.3	34.2	30.3	29.7	21.3	25.2	18.1	23.2	21.3	9.0	3.9	2.6	271.0	
中 都 市	317	45.1	33.4	25.9	28.4	21.1	22.7	20.8	19.6	16.7	9.5	4.7	4.4	252.4	
小 都 市	135	44.4	31.1	31.9	25.9	31.1	14.1	22.2	18.5	19.3	11.9	3.0	3.7	257.0	
町 村	63	39.7	39.7	38.1	23.8	28.6	15.9	27.0	17.5	9.5	6.3	3.2	4.8	254.0	
〔 性 〕															
男 性	334	50.9	34.7	31.1	28.7	19.2	17.4	17.1	24.0	17.1	6.9	4.2	2.4	253.6	
女 性	403	42.9	33.7	29.3	27.5	27.0	23.3	23.1	16.9	16.6	11.4	4.2	5.0	261.0	
〔 年 齢 〕															
18 ～ 29 歳	111	64.0	20.7	22.5	38.7	15.3	26.1	6.3	30.6	16.2	14.4	3.6	2.7	261.3	
30 ～ 39 歳	83	50.6	30.1	33.7	32.5	24.1	33.7	22.9	20.5	15.7	8.4	12.0	-	284.3	
40 ～ 49 歳	154	55.2	29.9	32.5	31.8	18.8	18.2	20.8	19.5	15.6	13.0	6.5	1.9	263.6	
50 ～ 59 歳	136	51.5	37.5	29.4	30.1	22.1	22.1	18.4	16.9	19.1	8.1	2.2	0.7	258.1	
60 ～ 69 歳	125	36.0	36.8	35.2	26.4	29.6	16.0	26.4	20.0	16.8	8.8	3.2	4.8	260.0	
70 歳 以 上	128	23.4	47.7	27.3	10.9	31.3	13.3	26.6	14.8	17.2	3.1	-	11.7	227.3	

(キ) 今後学び直しをする学校の情報収集を行う際の講座内容以外の重視する情報

(問8で「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に)

問 15. これから学び直そうとする大学、大学院、短大、専門学校などの学校の情報収集を行う際、講座の内容以外にどのような情報を重視しますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(〇はいくつでも)

(上位3項目)
令和4年7月

- ・ 受講料の支援制度 52.5%
- ・ 講座を修了することにより得られる証明書や称号など 44.2%
- ・ 受講経験者の体験談や、満足度調査の結果など 42.9%

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

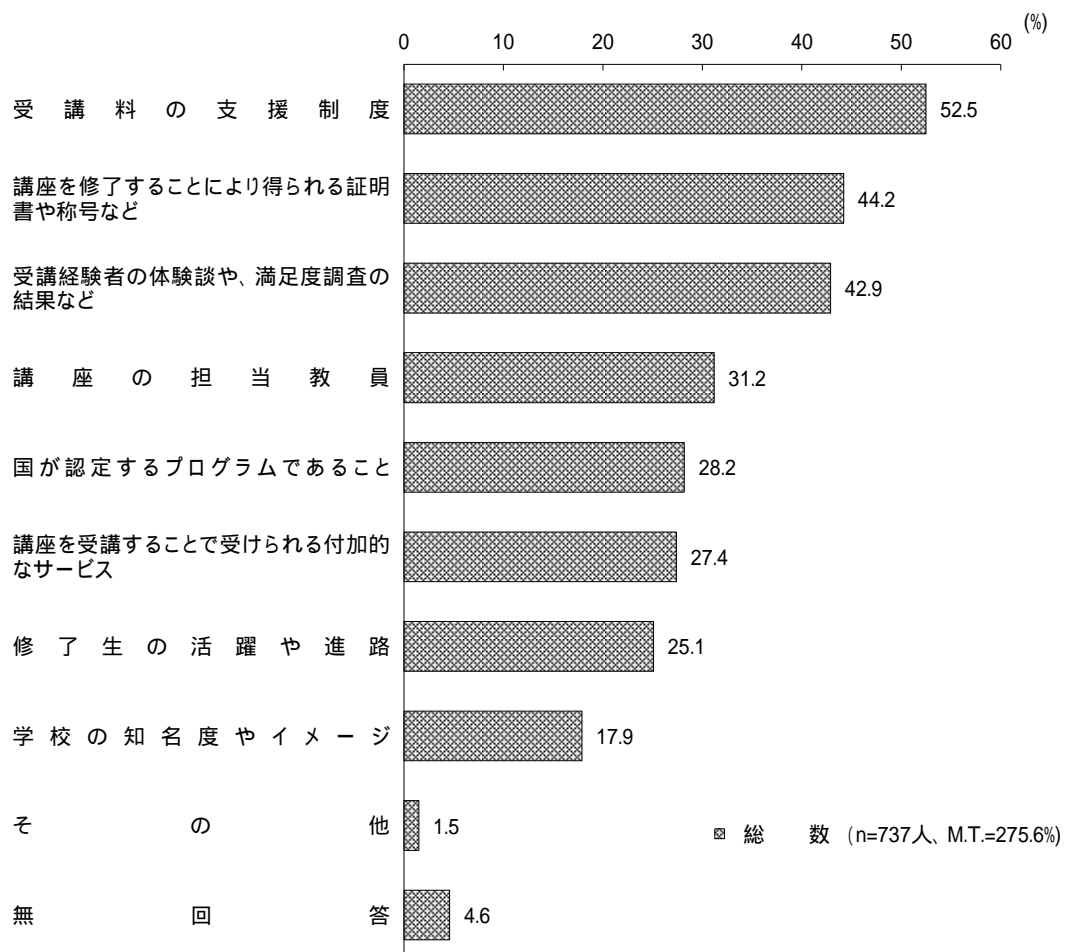


表 15 今後学び直しをする学校の情報収集を行う際の講座内容以外の重視する情報

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」と答えた者、または「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	受 講 料 の 支 援 制 度	証 明 書 を 修 了 す る こ と に よ り 得 ら れ る	講 座 を 修 了 す る こ と に よ り 得 ら れ る	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	737	52.5	44.2	42.9	31.2	28.2	27.4	25.1	17.9	1.5	4.6	275.6	
〔都市規模〕													
大都市	222	59.5	47.3	43.7	33.8	29.7	29.3	22.5	22.1	1.8	2.7	292.3	
東京都区部	67	56.7	47.8	43.3	29.9	37.3	19.4	22.4	20.9	4.5	3.0	285.1	
政令指定都市	155	60.6	47.1	43.9	35.5	26.5	33.5	22.6	22.6	0.6	2.6	295.5	
中都市	317	49.5	44.8	45.1	28.7	27.1	27.8	26.2	16.7	1.9	6.0	273.8	
小都市	135	51.1	44.4	37.0	26.7	29.6	23.7	28.9	17.8	-	4.4	263.7	
町	63	46.0	30.2	41.3	44.4	25.4	27.0	20.6	9.5	1.6	4.8	250.8	
〔性〕													
男	334	48.5	41.6	41.9	35.3	29.0	28.4	22.2	18.3	1.8	3.9	271.0	
女	403	55.8	46.4	43.7	27.8	27.5	26.6	27.5	17.6	1.2	5.2	279.4	
〔年齢〕													
18～29歳	111	45.0	45.9	39.6	37.8	30.6	32.4	30.6	34.2	-	3.6	300.0	
30～39歳	83	61.4	55.4	51.8	38.6	36.1	31.3	33.7	32.5	3.6	-	344.6	
40～49歳	154	60.4	55.2	48.1	28.6	35.1	30.5	31.2	15.6	2.6	1.9	309.1	
50～59歳	136	61.0	48.5	39.7	28.7	30.9	28.7	26.5	14.7	1.5	-	280.1	
60～69歳	125	51.2	40.0	44.8	32.8	21.6	19.2	16.0	8.8	0.8	4.8	240.0	
70歳以上	128	35.9	21.9	35.2	25.0	16.4	23.4	14.8	9.4	0.8	16.4	199.2	

表 15 - 参考 重視する情報

学校を出て一度社会人となった後に、学校において「学習したことがある（現在学習している）、学習してみたい（小計）」とする者、「まだ在学中であり、社会人となった経験がない」、「その他」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	受 講 料 の 支 援 制 度	講 座 を 修 了 す る こ と に よ り 得 ら れ る	証 明 書 を 修 了 す る こ と に よ り 得 ら れ る	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	講 座 の 担 当 教 員	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年7月調査	687	40.5	32.5	28.5	23.1	22.7	22.3	19.5	17.5	0.4	5.2	2.9	215.1

（注1）平成30年7月調査では、「これから学ぼうとする大学などの情報収集を行う際、どのような情報を重視しますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

（注2）平成30年7月調査では、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

(2) 社会人が学校で学び直しやすくするための必要な取組

問 16. あなたは、社会人が大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直しやすくするためには、どのような取組が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

(上位 5 項目)
令和 4 年 7 月

- ・ 学費の負担などに対する経済的な支援 53.7%
- ・ 仕事や家事・育児・介護などとの両立がしやすい短期のプログラムの充実 40.7%
- ・ 土日祝日や夜間などの開講時間の配慮 39.6%
- ・ 学習に関するプログラムや費用などの情報を得る機会の拡充 39.4%
- ・ テレビやラジオ、インターネットなどで受講できるプログラムの拡充 37.4%

(複数回答)

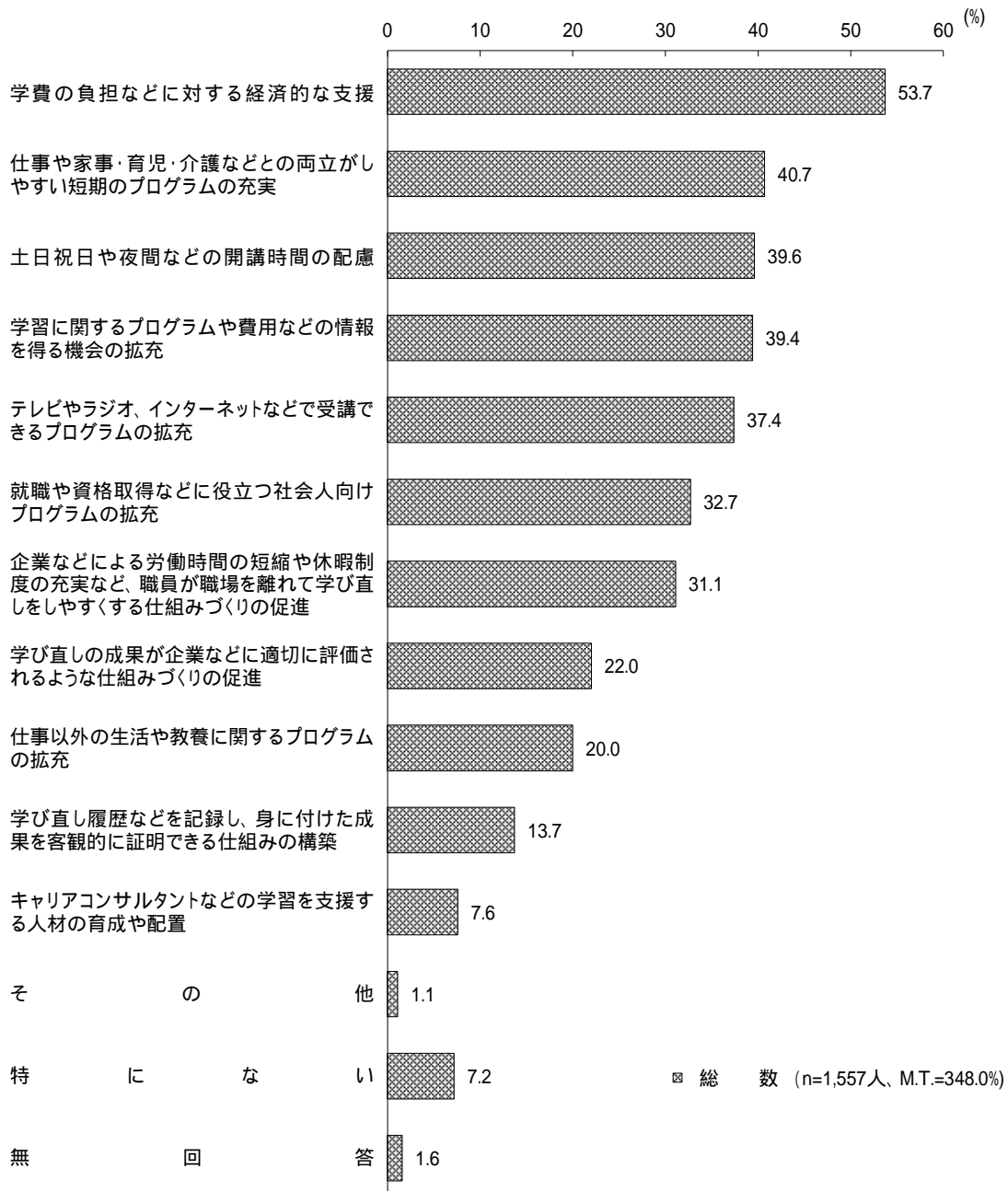


表16 - 参考 大学などでの学習の推進方法

		(複数回答)													
該当者数	該 当 者 数	済学的な支援などに対する経	士時間の祝日や夜間など、開講	就職や資格取得などに役立つプログラムの立	放送(インターネット・ラジオ)の拡充や	学習に関する情報を得る機	の推進による職場などが評	の促進による職場の離れやすくなりな	する以外の生活や教養に関	組成が分かりやすくなる仕	の育成や配置など)	その他	特 異 点	わ ざ ら ない	%
平成30年7月調査	1,710	42.5	36.0	28.0	25.0	22.7	21.8	18.9	17.1	13.9	12.3	0.4	9.3	5.8	253.7

(注1) 平成30年7月調査では、「社会人が大学などで学習しやすくするためには、どのような取組が必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成30年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

3 地域や社会での活動について

(1) 地域や社会での活動への参加意欲

問 17. あなたは、地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位7項目)
令和4年7月

- ・スポーツ・文化活動 21.6%
- ・地域の環境保全に関する活動 20.9%
- ・子育て・育児を支援する活動 20.0%
- ・地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動 19.7%
- ・地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など 18.9%
- ・防犯・防災活動 18.9%
- ・地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動 18.4%

- ・地域や社会での活動に参加したいとは思わない 20.6%

(複数回答)

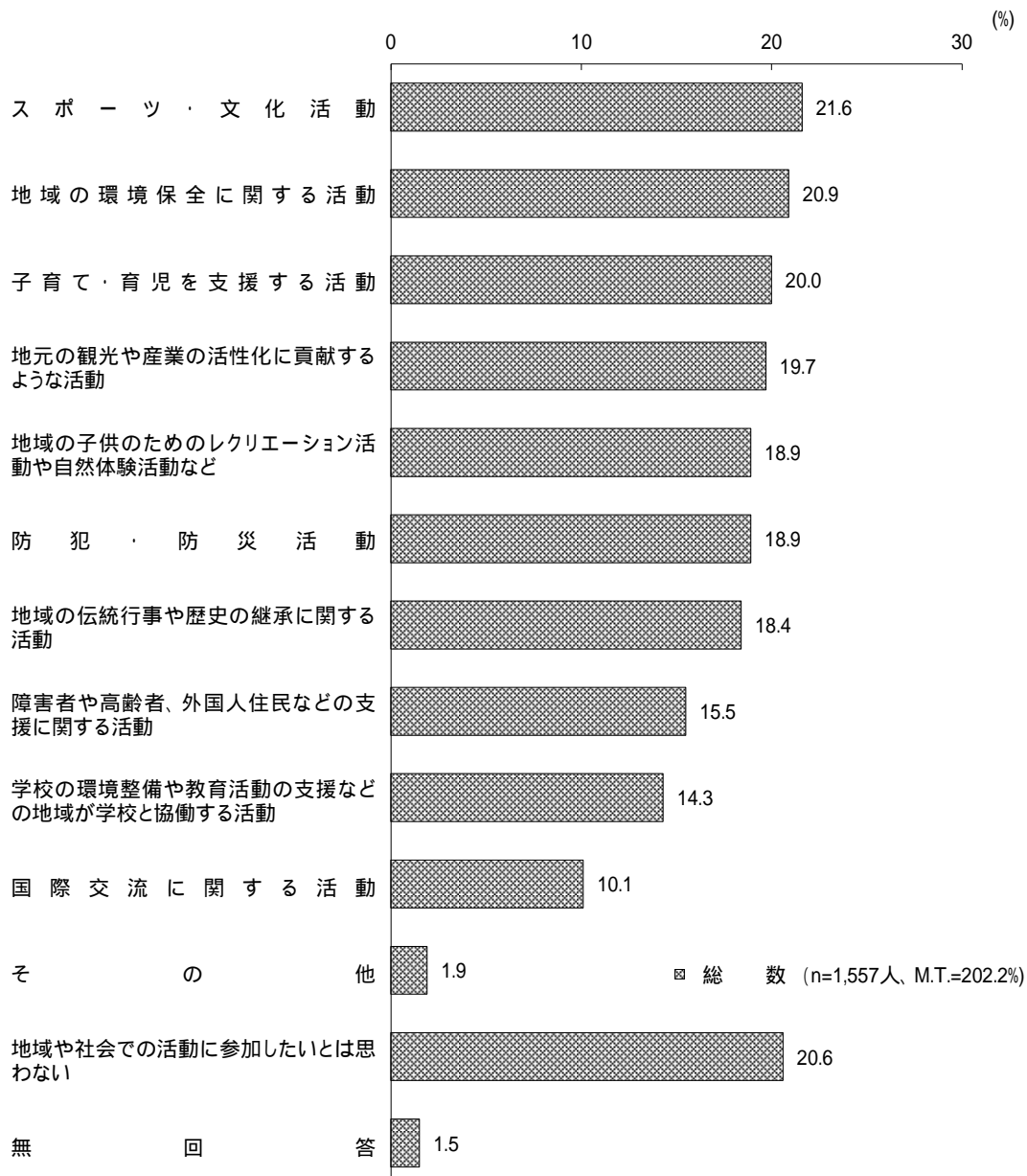


表 17 地域や社会での活動への参加意欲

(複数回答)

	該 当 者 数	ス ポ ー ツ ・ 文 化 活 動	地 域 の 環 境 保 全 に 関 す る 活 動	子 育 て ・ 育 児 を 支 援 す る 活 動	地 元 の 観 光 や 産 業 の 活 性 化 に 貢 献 す る よ う な 活 動	地 域 の 子 供 の た め の レ ク リ エ ー シ ョ ン 活 動 や 自 然 体 験 活 動 な ど	防 犯 ・ 防 災 活 動	地 域 の 伝 統 行 事 や 歴 史 の 継 承 に 関 す る 活 動	障 害 者 や 高 齢 者 、 外 国 人 住 民 な ど の 支 援 に 関 す る 活 動	学 校 の 環 境 整 備 や 教 育 活 動 の 支 援 な ど の 地 域 が 学 校 と 協 働 す る 活 動	国 際 交 流 に 関 す る 活 動	そ の 他	地 域 や 社 会 で の 活 動 に 参 加 し た い と は 思 わ な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1,557	21.6	20.9	20.0	19.7	18.9	18.9	18.4	15.5	14.3	10.1	1.9	20.6	1.5	202.2
〔都市規模〕															
大 都 市	447	23.9	19.9	21.5	15.7	17.7	20.6	15.9	15.2	14.1	10.3	1.6	21.9	1.6	199.8
東 京 都 区 部	109	27.5	20.2	22.0	14.7	22.0	24.8	18.3	16.5	14.7	15.6	3.7	18.3	0.9	219.3
政 令 指 定 都 市	338	22.8	19.8	21.3	16.0	16.3	19.2	15.1	14.8	13.9	8.6	0.9	23.1	1.8	193.5
中 都 市	648	21.5	19.9	19.0	21.0	19.6	18.1	19.3	13.4	13.9	11.0	1.9	21.3	1.5	201.2
小 都 市	331	20.2	24.2	19.0	17.2	19.9	18.1	18.1	19.0	13.6	9.4	1.8	19.3	1.2	201.2
町 村	131	18.3	20.6	22.1	32.8	17.6	19.1	22.9	18.3	19.1	6.9	3.1	15.3	1.5	217.6
〔性〕															
男 性	729	27.3	27.4	12.2	24.1	19.5	25.0	23.0	11.9	15.9	10.3	1.6	18.5	1.4	218.2
女 性	828	16.7	15.1	26.8	15.7	18.5	13.5	14.3	18.7	12.9	9.9	2.1	22.3	1.6	188.0
〔年 齢〕															
18 ～ 29 歳	161	34.2	9.9	29.2	21.7	20.5	19.9	14.9	13.0	17.4	12.4	-	19.3	-	212.4
30 ～ 39 歳	161	21.7	16.8	41.6	21.7	25.5	13.0	14.3	14.3	20.5	14.9	0.6	20.5	1.2	226.7
40 ～ 49 歳	269	19.3	20.4	24.2	23.8	21.9	22.3	17.5	12.6	17.1	13.8	2.2	18.6	0.4	214.1
50 ～ 59 歳	285	20.7	20.0	17.5	23.9	15.4	16.1	17.9	17.9	14.4	12.6	0.7	23.2	0.7	201.1
60 ～ 69 歳	253	25.3	24.5	13.8	18.2	15.4	18.6	21.7	17.8	11.9	9.5	2.0	16.2	-	194.9
70 歳 以 上	428	16.8	25.2	11.0	13.6	18.5	20.6	20.1	15.9	10.5	3.7	3.5	23.1	4.2	186.7

(2) 多くの人が地域や社会での活動に参加するために必要なこと

問 18. あなたは、多くの人が地域や社会での活動に参加するようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

(上位 3 項目)
令和 4 年 7 月

- ・ 地域や社会での活動に関する情報提供 50.4%
- ・ 地域や社会に関する講習会の開催などの活動への参加につながるような
きっかけ作り 47.4%
- ・ 交通費などの必要経費の支援 32.8%

(複数回答)

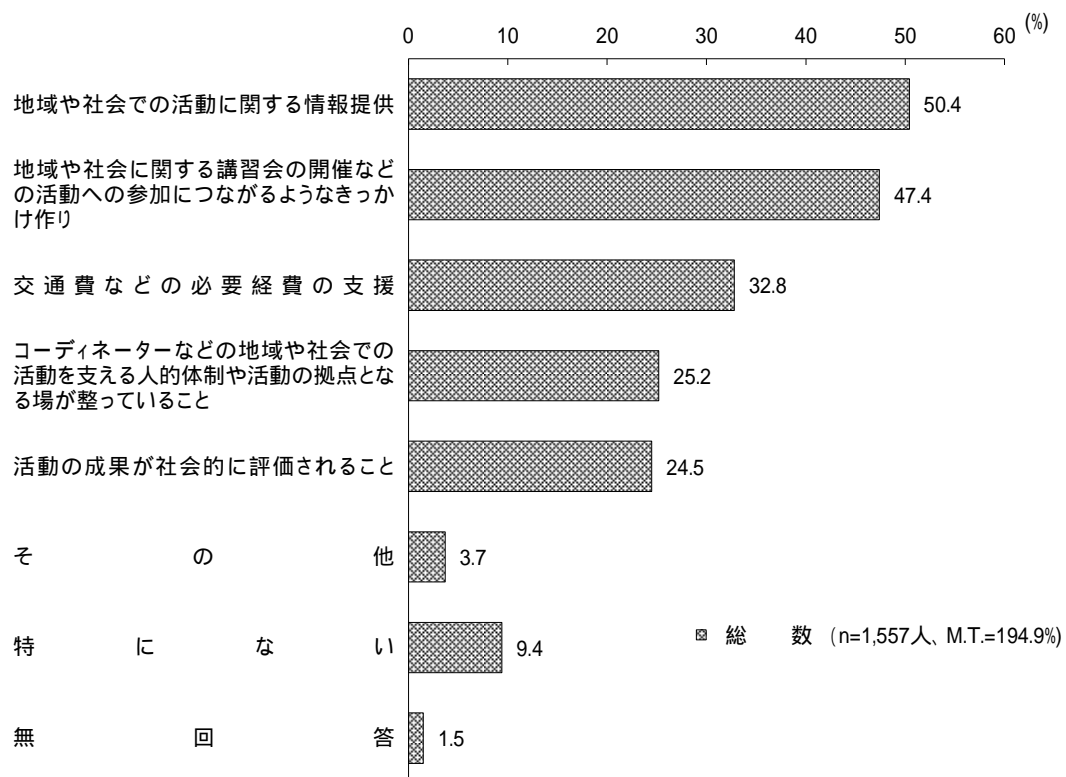


表 18 多くの人が地域や社会での活動に参加するために必要なこと

(複数回答)

	該 当 者 数	地域 や 社会 での 活動 に関 する 情報 提供	活 動 への 参加 につ なが るよ うな きつ かけ	地 域 や 社会 に関 する 講習 会の 開催 など	交 通 費 な ど の 必要 経費 の支 援	活 動 の 成果 が 社会 的に 評価 され ること	コ ー デ ィ ネ ー ター など の 地域 や 社会 での 活動 を支 える 人的 体制 や 活動 の 拠点 とな る 場 が 整 っ て い る こと	活 動 の 成果 が 社会 的に 評価 され ること	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.) %
総 〔 都 市 規 模 〕 大 都 市 東 京 都 区 部 政 令 指 定 都 市 中 都 市 小 都 市 町 村 〔 性 〕 男 性 女 性 〔 年 齢 〕 18 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上	人 1,557	% 50.4	% 47.4	% 32.8	% 25.2	% 24.5	% 3.7	% 9.4	% 1.5	% 194.9		
大 都 市	447	56.6	49.2	36.0	25.1	26.8	4.3	8.5	1.1	207.6		
東 京 都 区 部	109	60.6	46.8	33.0	24.8	27.5	6.4	10.1	-	209.2		
政 令 指 定 都 市	338	55.3	50.0	37.0	25.1	26.6	3.6	8.0	1.5	207.1		
中 都 市	648	46.3	46.3	31.5	26.2	24.8	3.4	9.0	1.7	189.2		
小 都 市	331	48.6	46.5	32.0	24.2	22.1	3.9	11.5	1.2	190.0		
町 村	131	54.2	48.9	29.8	23.7	20.6	3.1	9.2	2.3	191.6		
〔 性 〕												
男 性	729	51.9	47.1	32.6	24.6	27.4	3.6	8.9	1.2	197.3		
女 性	828	49.2	47.7	32.9	25.8	21.9	3.9	9.8	1.7	192.8		
〔 年 齢 〕												
18 ~ 29 歳	161	44.1	36.6	46.0	23.0	36.6	2.5	7.5	0.6	196.9		
30 ~ 39 歳	161	49.7	42.9	42.2	26.7	34.2	5.0	6.8	0.6	208.1		
40 ~ 49 歳	269	49.4	41.3	37.5	33.8	28.6	7.8	5.9	-	204.5		
50 ~ 59 歳	285	48.1	50.9	35.8	24.6	24.6	3.2	9.1	1.1	197.2		
60 ~ 69 歳	253	60.5	60.1	26.9	29.2	21.7	2.4	5.9	0.4	207.1		
70 歳 以 上	428	49.3	47.2	22.7	18.2	15.2	2.3	15.4	4.0	174.3		

表 18 - 参考 地域社会での活動への参加を促す方策

(複数回答)

	該 当 者 数	地域 や 社会 での 活動 に関 する 情報 提供	活 動 への 参加 につ なが るよ うな きつ かけ	地 域 や 社会 に関 する 講習 会の 開催 など	活 動 の 成果 が 社会 的に 評価 され ること	交 通 費 な ど の 必要 経費 の支 援	活 動 の 成果 が 社会 的に 評価 され ること	コ ー デ ィ ネ ー ター など の 地域 や 社会 での 活動 を支 える 人的 体制 や 活動 の 拠点 とな る 場 が 整 っ て い る こと	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.) %
平成30年7月調査	人 1,710	% 42.3	% 41.8	% 29.8	% 26.9	% 25.8	% 1.0	% 6.6	% 4.1	% 178.2		

(注) 平成30年7月調査では、調査員による個別面接取法で実施しているため、令和4年7月調査との単純比較は行わない。

生涯学習に関する世論調査

令和4年7月

(n=1,557 (郵送 : n=1,009、インターネット : n=548))

生涯学習についておうかがいします

この下の 問1 からお答えください

問1. あなたは、この1年くらいの間に、月に1日以上どのようなことを学習しましたか。(はいくつでも)

- (40.1) 1. 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること
 - (20.4) 2. インターネットの知識・技能に関すること
 - (5.1) 3. ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること
 - (7.5) 4. 自然体験や生活体験などの体験活動に関すること
 - (9.1) 5. 人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること
 - (31.3) 6. 健康やスポーツに関すること
 - (23.1) 7. 料理や裁縫などの家庭生活に関すること
 - (11.7) 8. 育児や教育に関すること
 - (22.9) 9. 音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること
 - (16.2) 10. 文学や歴史、語学などの教養に関すること
 - (4.0) 11. その他
- (具体的に) _____

1又は2又は3又は4又は5又は6又は7又は8又は9又は10又は11と答えた方は問2へ

- (24.3) 12. 学習していない
 - (0.9) 無回答
- (M.T.=216.5)

無回答は次のページの問5へ

次のページの 問4 に進んでください

問1で「1.仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」、「2.インターネットの知識・技能に関すること」、「3.ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること」、「4.自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」、「5.人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」、「6.健康やスポーツに関すること」、「7.料理や裁縫などの家庭生活に関すること」、「8.育児や教育に関すること」、「9.音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること」、「10.文学や歴史、語学などの教養に関すること」、「11.その他」と答えた方への質問

問2. 学習した理由は何ですか。(はいくつでも)

(n=1,165)

- (53.5) 1. 現在または当時の仕事において必要性を感じたため
- (10.2) 2. 就職や転職のために必要性を感じたため
- (8.0) 3. 勤務先などから勧められたため
- (11.8) 4. 地域や社会における活動に生かすため
- (47.8) 5. 家庭や日常生活に生かすため
- (42.6) 6. 健康の維持・増進のため
- (16.1) 7. 他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため
- (45.8) 8. 人生を豊かにするため
- (30.5) 9. 教養を深めるため
- (2.7) 10. その他(具体的に) _____
- (0.7) 無回答 (M.T.=269.6)

次のページの 問3 に進んでください

問1で「1.仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」、「2.インターネットの知識・技能に関すること」、「3.ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること」、「4.自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」、「5.人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」、「6.健康やスポーツに関すること」、「7.料理や裁縫などの家庭生活に関すること」、「8.育児や教育に関すること」、「9.音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること」、「10.文学や歴史、語学などの教養に関すること」、「11.その他」と答えられた方への質問

問3. 学習した成果をどのように生かしていると思いますか。あるいは生かせると思いますか。(はいいくつでも)
(n=1,165)

- (54.0) 1. 仕事や就職の上で生かしている、または生かせる
- (14.6) 2. 地域や社会での活動に生かしている、または生かせる
- (53.2) 3. 家庭・日常の生活に生かしている、または生かせる
- (43.2) 4. 健康の維持・増進に役立っている、または役立てられる
- (53.8) 5. 自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる
- (1.1) 6. その他(具体的に) _____
- (1.4) 7. 生かしていない、または生かせない
- (0.9) 無回答 (M.T.=222.2)

右の段の問5に進んでください

問1で「12.学習していない」と答えられた方への質問

問4. 学習していない理由は何ですか。(はいいくつでも)
(n=378)

- (27.5) 1. 仕事が忙しくて時間がない
- (15.6) 2. 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
- (9.0) 3. 学習より優先したいことがある
- (5.0) 4. 時間帯が希望に合わない
- (5.6) 5. 一緒に学習する仲間がいない
- (10.6) 6. 身近なところに学習する場がない
- (14.0) 7. 学習するための費用がかかる
- (3.7) 8. 学習したい内容の講座が開設されていない
- (2.4) 9. 学習しても職場などから評価されない
- (3.7) 10. 学習するのに必要なプログラムや費用などの情報が入手できない
- (29.1) 11. きっかけがつかめない
- (45.5) 12. 特に必要がない
- (1.1) 無回答 (M.T.=172.8)

右の段の問5に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問5. あなたは、これから学習するとした場合、どのようなことを学習したいと思いますか。(はいいくつでも)

- (38.9) 1. 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること
 - (35.2) 2. インターネットの知識・技能に関すること
 - (10.0) 3. ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること
 - (14.5) 4. 自然体験や生活体験などの体験活動に関すること
 - (14.6) 5. 人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること
 - (39.2) 6. 健康やスポーツに関すること
 - (29.5) 7. 料理や裁縫などの家庭生活に関すること
 - (13.9) 8. 育児や教育に関すること
 - (30.2) 9. 音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること
 - (24.9) 10. 文学や歴史、語学などの教養に関すること
 - (3.5) 11. その他(具体的に) _____
 - (8.9) 12. 学習したいとは思わない
 - (1.3) 無回答
- (M.T.=264.5)

右のページの問7に進んでください

右のページの問6に進んでください

問5で「1.仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」「2.インターネットの知識・技能に関すること」「3.ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること」「4.自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」「5.人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」「6.健康やスポーツに関すること」「7.料理や裁縫などの家庭生活に関すること」「8.育児や教育に関すること」「9.音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること」「10.文学や歴史、語学などの教養に関すること」「11.その他」と答えた方への質問

問6.あなたは、これから学習するとした場合、どのような場所や形態で学習したいと思いますか。
(はいくつでも)

(n=1,397)

- (34.4) 1. 公民館や生涯学習センターなど公的な機関の講座や教室
- (24.1) 2. カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間事業者の講座や教室、通信教育
- (11.4) 3. 高等学校、大学、大学院、短大、専門学校など学校の講座や教室
- (18.4) 4. 職場の教育、研修
- (18.0) 5. 同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動
- (24.2) 6. 図書館、博物館、美術館
- (24.3) 7. テレビやラジオ
- (58.7) 8. インターネット
- (45.3) 9. 書籍や雑誌など
- (1.6) 10. その他(具体的に) _____
- (0.9) 無回答 (M.T.=261.3)



右の段の問7に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問7.あなたは、生涯にわたって行う学習をより盛んにしていくために、国や地方自治体はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(はいくつでも)

- (33.7) 1. 公民館、学校施設の開放などの学習のための施設の増加
- (31.0) 2. 学習を支援する人の充実
- (40.7) 3. インターネットを利用したオンライン学習の充実
- (28.5) 4. 学習に関するプログラムや費用などの情報提供の充実
- (17.9) 5. 国民のニーズを反映した学習プログラムの提供
- (10.4) 6. 学習履歴などを記録し、身に付けた成果を客観的に証明できる仕組みの構築
- (20.3) 7. 学習した成果が企業などに適切に評価されるような仕組みづくりの促進
- (29.0) 8. 労働時間の短縮や学習するための休暇制度などの充実
- (10.7) 9. 民間事業者が提供する学習の質の保証
- (38.2) 10. 仕事に必要な知識・技能の習得や資格取得に対する経済的な支援
- (2.0) 11. その他(具体的に) _____
- (9.8) 12. 特にない
- (1.3) 無回答 (M.T.=273.3)

次のページの問8に進んでください



ここからは、大学、大学院、短大、専門学校などの学校における社会人の学び直しについておうかがいします

問8 あなたは、学校を出て一度社会人となった後に、大学、大学院、短大、専門学校などの学校において学び直しをしたことがありますか。なお、この調査でいう社会人には主婦・主夫や無職の方も含まれます。また、正規課程に限らず公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなど、学び直しの形態は問いません。(は1つ)

- (5.8) 1 . 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている
- (9.3) 2 . 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている
- (29.3) 3 . 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい
- (46.4) 4 . 学び直しをしたことはなく、今後もし学び直しをしたいとは思わない
- (3.0) 5 . まだ在学中であり、社会人となった経験がない
- (6.3) 無回答

次々のページの問16に進んでください

右のページの問11に進んでください

問8で「1.正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2.正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた方への質問

問9.社会人となった後に大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直した理由、あるいは学び直している理由は何ですか。(はいくつでも)

- (n=235)
- (49.4) 1 . 現在または当時の仕事において必要性を感じたため
 - (36.6) 2 . 就職や転職のために必要性を感じたため
 - (11.9) 3 . 仕事以外で生活上の必要性を感じたため
 - (10.2) 4 . 他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため
 - (38.7) 5 . 人生を豊かにするため
 - (34.0) 6 . 教養を深めるため
 - (14.5) 7 . 自由時間を有効に活用するため
 - (2.6) 8 . その他(具体的に) _____
 - (0.9) 無回答
- (M.T.=198.7)

右の段の問10に進んでください

問8で「1.正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2.正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」と答えた方への質問

問10.社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直した結果、どのような成果があったと思いますか。(はいくつでも)

- (n=235)
- (59.6) 1 . 特定分野の基礎的な知識を得られた
 - (30.2) 2 . 特定分野の先端的・専門的な知識を得られた
 - (31.1) 3 . 幅広い教養を得られた
 - (9.8) 4 . 課題設定や課題解決のノウハウを身に付けられた
 - (9.4) 5 . 検討する際の視点、効果的な議論や思考の手法を身に付けられた
 - (34.0) 6 . 現在の仕事において必要な知識を得られた
 - (15.3) 7 . 就職や転職のために必要な知識を得られた
 - (20.9) 8 . 新しい人的ネットワークや、友人を得られた
 - (41.3) 9 . 資格を得られた
 - (8.1) 10 . 学位を得られた
 - (2.1) 11 . その他(具体的に) _____
 - (1.3) 無回答
- (M.T.=263.0)

右のページの問11に進んでください

問 8 で「1. 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2. 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「3. 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「5. まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた方への質問

問 11. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どのようなことを学び直したいと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。
(はいくつでも)

(n=737)

- (25.9) 1. 文学、歴史・地理、哲学や宗教に関すること
- (26.6) 2. 心理学に関すること
- (28.9) 3. 外国語に関すること
- (21.0) 4. 芸術文化に関すること
- (22.7) 5. 法律・政治、経済や国際関係に関すること
- (23.3) 6. 経営やビジネスに関すること
- (10.7) 7. 数学や自然科学に関すること
- (19.9) 8. 環境に関すること
- (28.6) 9. デジタル技術や情報通信技術に関すること
- (29.0) 10. 医療や福祉に関すること
- (27.7) 11. 健康やスポーツに関すること
- (8.3) 12. 地方創生に関すること
- (3.0) 13. その他(具体的に) _____
- (1.9) 無回答 (M.T.=277.6)

右の段の 問 12 に進んでください

問 8 で「1. 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2. 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「3. 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「5. まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた方への質問

問 12. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どの程度の期間や時間が適当だと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。
(はいつ)

(n=737)

- (12.6) 1. 大学、大学院、短大、専門学校などの学校に学生として入学し、正規課程で学ぶこと
- (24.3) 2. 週に3時間の講義を約1年間、または週に6時間の講義を約半年間など、120時間程度
- (27.3) 3. 週に1時間半の講義を約1年間、または週に6時間の講義を約2から3か月間など、60時間程度
- (20.5) 4. 週に1時間半の講義を約半年間、または日に6時間の講義を5から6回など、30時間程度
- (9.8) 5. 30時間未満
- (5.6) 無回答

問 8 で「1. 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2. 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「3. 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「5. まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた方への質問

問 13. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どこで講座が開講されると学習しやすいと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(はいくつでも)

(n=737)

- (37.6) 1. 大学、大学院、短大、専門学校などの学校の校舎
- (18.6) 2. 会社などの勤務先
- (46.8) 3. 図書館や公民館などの社会教育施設
- (21.6) 4. 駅など公共交通機関の施設と同じ建物内
- (19.3) 5. ショッピングセンターなどの商業施設内
- (58.5) 6. インターネット
- (13.3) 7. テレビやラジオ
- (0.9) 8. その他(具体的に) _____
- (3.4) 無回答 (M.T.=219.9)

次のページの 問 14 に進んでください

問 8 で「1. 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2. 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「3. 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「5. まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた方への質問

問 14. これから社会人として大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合、どこから情報収集を行いたいと思いますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。
(はいくつでも)

(n=737)

- (46.5) 1. 大学、大学院、短大、専門学校などの学校のホームページや講座情報の検索サイト
- (28.1) 2. 大学、大学院、短大、専門学校などの学校の授業動画の無料お試し視聴サイト
- (20.1) 3. 大学、大学院、短大、専門学校などの学校が開催しているオープンキャンパスや説明会など
- (16.8) 4. 学習情報専門誌
- (34.2) 5. 新聞や雑誌
- (30.1) 6. テレビやラジオ
- (9.4) 7. ハローワーク
- (20.4) 8. 自治会、町内会の回覧や掲示板
- (23.5) 9. 公民館や図書館などでのポスター、チラシ
- (20.6) 10. 友人・知人や過去の受講者の評判・口コミ
- (4.2) 11. その他(具体的に) _____
- (3.8) 無回答 (M.T.=257.7)

右の段の問 15 に進んでください

問 8 で「1. 正規課程で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「2. 正規課程で学び直しをしたことはないが、公開講座や社会人を対象とした学習プログラムなどの短期の講座で学び直しをしたことがある、または現在学び直しをしている」、「3. 学び直しをしたことはないが、今後は学び直しをしてみたい」、「5. まだ在学中であり、社会人となった経験がない」と答えた方への質問

問 15. これから学び直そうとする大学、大学院、短大、専門学校などの学校の情報収集を行う際、講座の内容以外にどのような情報を重視しますか。在学中の方は、学校を出て社会人となった後、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直す場合に読み替えてお答えください。(はいくつでも)

(n=737)

- (31.2) 1. 講座の担当教員
- (17.9) 2. 学校の知名度やイメージ
- (42.9) 3. 受講経験者の体験談や、満足度調査の結果など
- (27.4) 4. 講座を受講することで受けられる付加的なサービス
- (28.2) 5. 国が認定するプログラムであること
- (44.2) 6. 講座を修了することにより得られる証明書や称号など
- (25.1) 7. 修了生の活躍や進路
- (52.5) 8. 受講料の支援制度
- (1.5) 9. その他(具体的に) _____
- (4.6) 無回答 (M.T.=275.6)

ここからは全員の方がお答えください

問 16. あなたは、社会人が大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学び直しやすくするためには、どのような取組が必要だと思いますか。(はいくつでも)

- (39.4) 1. 学習に関するプログラムや費用などの情報を得る機会の拡充
- (32.7) 2. 就職や資格取得などに役立つ社会人向けプログラムの拡充
- (20.0) 3. 仕事以外の生活や教養に関するプログラムの拡充
- (39.6) 4. 土日祝日や夜間などの開講時間の配慮
- (40.7) 5. 仕事や家事・育児・介護などとの両立がしやすい短期のプログラムの充実
- (37.4) 6. テレビやラジオ、インターネットなどで受講できるプログラムの拡充
- (53.7) 7. 学費の負担などに対する経済的な支援
- (7.6) 8. キャリアコンサルタントなどの学習を支援する人材の育成や配置
- (13.7) 9. 学び直し履歴などを記録し、身に付けた成果を客観的に証明できる仕組みの構築
- (22.0) 10. 学び直しの成果が企業などに適切に評価されるような仕組みづくりの促進
- (31.1) 11. 企業などによる労働時間の短縮や休暇制度の充実など、職員が職場を離れて学び直しをしやすくする仕組みづくりの促進
- (1.1) 12. その他(具体的に) _____
- (7.2) 13. 特になし
- (1.6) 無回答 (M.T.=348.0)

右のページの問 17 に進んでください

ここからは、地域や社会での活動について
おうかがいします

問 17. あなたは、地域や社会でどのような活動に参加して
みたいと思いますか。(はいいくつでも)

- (14.3) 1. 学校の環境整備や教育活動の支援などの地域が学校と協働する活動
 - (18.9) 2. 地域の子供のためのレクリエーション活動や自然体験活動など
 - (20.0) 3. 子育て・育児を支援する活動
 - (19.7) 4. 地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動
 - (18.4) 5. 地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動
 - (21.6) 6. スポーツ・文化活動
 - (15.5) 7. 障害者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動
 - (20.9) 8. 地域の環境保全に関する活動
 - (10.1) 9. 国際交流に関する活動
 - (18.9) 10. 防犯・防災活動
 - (1.9) 11. その他(具体的に) _____
 - (20.6) 12. 地域や社会での活動に参加したいとは思わない
- (1.5) 無回答 (M.T.=202.2)

問 18. あなたは、多くの人が地域や社会での活動に参加するようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(はいいくつでも)

- (50.4) 1. 地域や社会での活動に関する情報提供
 - (47.4) 2. 地域や社会に関する講習会の開催などの活動への参加につながるようなきっかけ作り
 - (25.2) 3. コーディネーターなどの地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること
 - (24.5) 4. 活動の成果が社会的に評価されること
 - (32.8) 5. 交通費などの必要経費の支援
 - (3.7) 6. その他(具体的に) _____
 - (9.4) 7. 特になし
- (1.5) 無回答 (M.T.=194.9)

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のこと
をおうかがいします

F1. 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。
(は1つ)

- (46.8) 1. 男性 (53.2) 2. 女性

F2. あなたのお年は満でいくつですか。年齢をお書き
ください。

	歳
--	---

- (1.7) 18~19歳 (6.6) 40~44歳 (7.7) 65~69歳
(3.8) 20~24歳 (10.7) 45~49歳 (10.8) 70~74歳
(4.9) 25~29歳 (10.0) 50~54歳 (8.2) 75~79歳
(4.6) 30~34歳 (8.3) 55~59歳 (8.5) 80歳以上
(5.8) 35~39歳 (8.5) 60~64歳

F3. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、
この中のどれに当たりますか。どれに当てはまるかわ
からない場合には、「8.」に「その他」の欄
にできるだけ具体的にお書きください。(は1つ)

- (36.4) 1. 役員を含む、正規の職員・従業員
- (17.0) 2. 期間従業員、契約社員、派遣社員を
含む、非正規の職員・従業員
- (7.8) 3. 自分で、または共同で事業を営んでいる
自営業主、自由業
- (2.0) 4. 家族従業者・家族が営んでいる事業を
手伝っている者
- (14.9) 5. 主婦・主夫
- (3.1) 6. 学生
- (15.7) 7. 無職
- (2.3) 8. その他

できるだけ具体的にお書きください。

--

- (0.9) 無回答

次のページの F4 に進んでください

F4. あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。この中からいらっしゃるお子さんをすべてお答えください。どれに当てはまるかわからない場合には、「7.」を見つけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。(はいいくつでも)

- (7.3) 1 . 乳幼児
- (8.9) 2 . 小学生
- (6.0) 3 . 中学生
- (6.6) 4 . 高校生、高専生
- (8.2) 5 . 大学生、大学院生、短大生、専門学校生
- (49.3) 6 . 社会人、主婦、主夫など学校教育を修了した方
- (0.7) 7 . その他

↓
できるだけ具体的にお書きください。

- (29.2) 8 . 子供はいない
- (0.6) 無回答 (M.T.=116.6)

F5. あなたが最後に卒業した学校、または現在在学中の学校はどれですか。最後に通った学校を中退された場合は、その前に卒業した学校をお答えください。どれに当てはまるかわからない場合には、「6.」を見つけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。(はい1つ)

- (8.7) 1 . 中学校
- (35.8) 2 . 高等学校
- (24.1) 3 . 高等専門学校、短大、専門学校
- (27.6) 4 . 大学
- (3.1) 5 . 大学院
- (0.4) 6 . その他

↓
できるだけ具体的にお書きください。

- (0.4) 無回答

今後の調査実施の参考とするため、ここからは今回の調査についておうかがいします

問A. 今回の調査の答えやすさはどうでしたか。(はい1つ)

- (40.7) 1 . 答えやすかった
- (22.9) 2 . 答えにくかった
- (36.2) 3 . どちらともいえない
- (0.3) 無回答

問B. 今回の調査の分量はどうでしたか。(はい1つ)

- (3.3) 1 . 少ないと感じた
- (72.3) 2 . 適当と感じた
- (23.2) 3 . 多いと感じた
- (1.1) 無回答

問C. 今回の調査への回答に要した時間は、およそどれくらいでしたか。(はい1つ)

- (41.2) 1 . 15分未満
- (47.3) 2 . 15~30分程度
- (11.2) 3 . 30分以上
- (0.3) 無回答

問D. 今回の調査にご回答いただいたのは、どなた様ですか。(はい1つ)

- (96.7) 1 . 郵便宛名のご本人様
- (3.0) 2 . ご本人様のご意見を代理の方が記入
- (-) 3 . 代理の方(代理の方のご意見を記入)

↓
代理の方が記入された理由をお教えてください。

- (0.3) 無回答